辯護士團と檢察官衝突し 裁判長仲だちの騒ぎ
相もかはらず滿員の傍聽人席
けふのベンゾリン事件公判

續行三日目のベンゾリン密輸事件の公判は三十一日午前十時大連地方法院森本裁判長係、岡檢察官立會の下に開廷された、事件いよ〳〵重大化さんとする興味にひかされて傍聽者は早朝より詰めかけ溢るゝばかりの滿員——公判進行と共に早くも辯護士團と檢察官との間に意見の衝突を來し法廷はさながら一大論爭場と化し、檢察官一矢をむくゆれば辯護士團これに應酬し火の出るが如き議論の結果、裁判長双方をなだめるさいふ場面を展開して傍聽者を喜ばせ、かつて見ない緊張裡に言論戰の幕は證據申請より切つて落された

辯護士側の證據申請を 岡檢察官一蹴す

裁判長は先づ各被告の豫審調書を讀み聞かせる旨を宣し小松茂の調書讀を始めた、豫審調書中には政友會幹事長森恪氏の紹介狀が飛出したり、三谷檢察官、五泉辯護士又は澤田豐太氏の名が出たり、仲間割れを山崎(猛)友會代議士が仲裁したさいふ世間に知れない一味の秘幕が法廷に曝け出されんさしたが齋藤辯護士の朗讀省略の申請があつて中止、次いで裁判長よりいよ〳〵興味ある辯護士側の證據申請に移る、劈頭大田黒辯護人起つて、證人として九州帝大講師高安愼一博士、元關東廳技師近森監介、藥劑師友田莞爾氏ら及び證據書類として廳令原本の取寄せ方を申請し左の理由を説明した

●高安博士申請理由＝被告白川は當時ベンゾリンが輸送の途にあつたか否かを承知してゐたかどうかさいふ點は被告にさつて非常な重大な點である、よつて白川がドイツに赴き當時留學中の高安博士の通譯でヒンリクセン商會と如何なる交渉をしたか、この點を明かにするため博士の囑託訊問を申請する次第である

●近森監介申請理由＝ベンゾリン禁止の關東廳令は昭和二年九月廿八日公布された、同年十月一日に第一回訂正として誤字及び脱字の正誤を行ひ、更に第二回訂正として十月六日附で「誘導體の鹽類」なる條文を加入し、全く形式も内容も異つた規則を單なる「正誤」によつて發表されてゐる、苟しくも法律を制定するに當り斯る重大なる間違は原本作成者や印刷者の機械的錯誤から起つた間違ひとは常識的に考へても思へない、萬一原本に脱落の條文が記載されてあれば十月一日に脱字や缺字を正誤する際、正さるべきである、苟しくも法文の缺陷を發見した場合は正式手續による廳令をもつてなさざれば法律上効力は無い、殊に被告等が輸入した藥質が「誘導體の鹽類」と決定してゐる以上、効力なき法の適用を受くべき理由がない、以上の見解から當時廳令作成の局に當つた近森を喚問し公布から訂正に至るまでの經過の御訊問がありたい

●友田莞爾申請理由＝右廳令の缺陷を友田が發見し當時近森に對しこれではベンゾリンの輸入を禁止することは出來ぬではないかさ注意した結果、近森は初めて法の重大なる缺陷に氣づき驚いて正誤の手續を採つたさいふによつて當時近森との問答を御訊問ありたい

●原本取寄せ申請理由　以上の疑惑を明かにするため該廳令の原本を取寄せ、果して正誤せる條文が原本にあつたか否かを確めたい

次いで高柳辯護人から被告谷捨吉のため吉田英藏の證人申請がある理由は

谷とヒンリクセン商會との交渉電報を依頼により吉田英藏が邦文に譯したが交渉の顛末を明かにするため訊問ありたい

續いて五泉辯護人から關東廳々報係富永賢、同じく井上周の證人申請及び該廳報の印刷原稿の取寄せ申請あり

●富永、井上兩氏の申請理由＝問題の廳令五四號の原本から印刷に廻されるまでに如何なる誤謬があつたかを確める爲め

●印刷原稿取寄せ申請理由＝右同樣の主旨によりこの間の事情を立證するため

これに對して裁判長は岡立會檢事の意見を求むれば檢事は一切の申請を一蹴し痛烈なる反對意見を述べ法廷騒然となる

申請一蹴の理由 辯護士團鋭くこれに應酬

岡檢察官は落ちつき拂つた口調で先づ大田黒辯護人の申請にかゝる高安博士に關しては

本事件發生當時、白川に拘引狀を發し内地裁判所に囑託して捜査に苦心した、當時内地新聞紙には大々的に事件が報道されてゐたに拘らず高安博士は昭和五年二月ごろ福岡に至り白川の息子安達某を訪れて手紙を托して

白川ご 通じ、さらに三月ごろ白川が自白せんさして福岡に立ち寄つた際、高安は白川さ會合し種々打合せをしてゐる事實があり、白川の從來の仕方さいひ高安の行動さいひ到底公判廷で正當な證言は出來ぬ、斯る人物を訊問することは全く無意味である、更らに近森監介を訊問することは該廳報制定の目的を考へたれば左樣な必要はない、即ちベンゾリン輸入を禁止すべく出した廳令にこれが防止出來ぬ誤謬を發見し正誤するに廳令の形式を執る必要はない、何回でも訂正してよい、殊に近森は當時官職にあつたから服務規定のうへから云つても公判廷で正當な證言は出來ぬ、原本取寄せは官の

機密に 屬することで例へ申請されても實現は不可能である、さらに吉田英藏の申請は既に檢察局の調書でも豫審調書によつても明かであるから必要なし、又富永、井上兩名の申請も刑事訴訟法八十五條によつて正當な證言は不可能である、印刷原稿取寄せは間違つたものを見たところで致方ない、全く無意味であるさ申請のことごとくを一蹴すれば

大田黒辯護士立ち上り鋭く應酬し續いて秋山辯護士立ち、檢察局の態度は遺憾だと前提し、檢事は何故に目を掩はんとするか、高安博士は嘘をつくさいふか、これは目と耳とによつて判斷すれば判る、治安探明が第一義だと食つてかゝり、さらに原本は官の機密だといふに至つては

維新前 の日本を思ふ、立憲政治の今日さような封建は許されない、萬一原本に正誤の條文がなかつた時は官文書の僞造ではないか、我々は一帝國臣民として死を以て爭ふ考へであると痛烈に應酬し、あさを引受けて中村辯護士立ち上り、檢事の意見は封建的思想だ原本取寄せが不可能なら腕力的手段に出づる外はないと挑戰的に出づる、さらに齋藤辯護士から痛烈な一矢を報い、これに對し岡檢察官再び立つて辯護士團と論爭を交し裁判長の調停で論爭を打ち切りて正午休憩

川合又一に 懲役四ヶ月求刑

午後一時再開、裁判長は川合又一に對し白川友一との關係に就て訊問を試みたるのち岡檢察官の意見を求むれば

被告川合についてはこの際詳細を述べる必要なし、川合が白川から時計を貰つたのは社交上貰つたさいつてをりその間の事情經過は豫審調書の中に充分現はれてゐる、被告川合の犯行は考へれば衷心から同情に耐へない、被告は當法廷で白川より贈られた時計はベンゾリン事件も片づいたうへであるから、單に社交上の意味で贈られたものと解釋して貰つたさいつてゐる、それは被告のその間の事情を推察すれば本職も當然その氣持ちで貰つたものと信ずる、情狀は酌量の點はあると信ずるが、官吏としては何人と雖も金品收受を行つては不可である、官吏は一般民衆の模範とならねばならぬさいふ崇高な感情を常に持つてゐなければならぬ、被告此の度の犯行につき本職は參酌すべき事實狀況を充分に考慮し被告に懲役四ヶ月を求刑す

ついで秋山辯護士は被告川合の辯護のため起つた(以下朝刊)

撫順花柳界でも 公休日を設ける
藝妓連の主張が通り 貯金制も實施、別借金は制限

たさへ身は果敢ない「籠の鳥」でも時代に目醒めた撫順藝妓連が團結して敢然立ち既報の如くその紅い唇もさけよさばかり絶叫した人さしての彼の女等當然の主張が遂に報いられた、即ち旅大その他沿線の藝妓連は月一回の公休日が與へられてゐるのに撫順のみは年四回、三ケ月に一回しか晴れて飛ぶ公休日がなかつたのを三一年より旅大の如く毎月一回の公休日が原則として設定される事に決定したのである、これは二月上旬開催される料理店組合總會席上で正式發表される事になつてゐる、尚彼女等の將來に備へるため各藝妓月收中より一律に何歩かの共濟積立會の貯金も近く實施する筈であり、また樓主連の賣れッ妓引留策とされてゐた別借金制も無制限に貸される事は藝妓連にとつては都合がいゝやうだが結局は年期延長となり幾多の弊害があるので自覺せる彼等の主張を容れ今後は撫順でも藝妓三十圓以上、酌婦二十圓以上の別借金をなさしむる時は各樓主は警察の許可を必要とする事になつた【撫順電話】

流氷に惱む 天津入港船

既報＝天津航路就航の濟通丸は流氷のため船底を傷け目下滿洲ドックで修理中であるが、卅一日天津より入港せる天潮丸船長三木冬二氏は語る

濟通丸はやられたそうですね、實際白河の出口のところの氷は非道いですよ長さ約六十哩、巾八哩位のものが風のために北によつたり南に流れたりして川に入ろのをさまたげてゐるんですからやり切れません、本船なども往航は朝の六時頃から夕刻まで氷に挾まれて動きがとれなくなつた位です、幸ひ大過なく後進しながら氷の重圍を切り拔けましたが私達の船許りでなく天津出入の船舶はどれも惱まされてゐます

素晴しい獨逸の 小鳥研究
政府からチベットへ 學者を派遣する

【ハルビン特電卅一日發】四十一時間遅れて本日到着した歐亞連絡列車にドイツのクロイツセン博物館長ユーゴー・ワイゴール氏ほか四名のドイツ人が乘車通過した、一行は南京に至り護照を得て西藏に小鳥の研究の爲めに赴くのであるさいふが、同列車で歐洲より歸國の途に就いたカルピス會社專務三島海雲氏、同三井物産ニューヨーク支店在勤の辻謙氏は交々語る

世界における小鳥の流行はドイツからさいはれてゐたが、成るほどさ思つた、戰時賠償金さして十億も支拂ひながら、尚この樣に小鳥の研究に政府が學者を西藏まで派遣する餘裕を示してゐる點はさすがにドイツだ、犬の學校を建て、藝當を教へ探偵犬に仕立上るなど動物愛護とその智性を研究せる點はドイツが世界第一だ、シベリア鐵道は列車も遅れ、食物もなく困り拔いた、此線を利用する旅客は食糧を用意する必要がある、それにチロルオネツの換算比率が高くこれにも閉口した

全滿劍道段外者團體 優勝刀爭霸戰
四十團體が東西に分れて 愈よあす輸贏を爭ふ

滿洲劍友會主催の第八回全滿洲劍道段外者團體優勝刀爭霸戰は既報の如く一日大連道場に於て午前八時三十分入場式前回優勝團體より優勝刀返還後、午前九時より大連、旅順、奉天その他沿線各地より驅せ參じたる四十團體東西に別れて爭霸するが、三十一日抽籤の結果東西兩組左の如く決定した尚入場參觀は隨意

東之部

滿電一組、鐵道教習所三組、滿鐵經理部財産係、鐵嶺道場、奉天警察署、普蘭店武德會支所、鐵道教習所一組、滿鐵消費組合、工業專門學校二組、大連第二中學三組、同二組、沙河口警察署、長春警察署、瓦房店道場二組、中央聯合團一組、大連第一中學二組、育成學校一組、大連商業三組、大連商業二組、大連警察署一組、奉天道場、鐵道教習所三組

西之部

滿電二組、大連警察署二組、教習所二組、撫順中學校、工專一組、關東廳利務所、中央聯合團二組、旅順工科大學、育成學校二組、沙河口道場、大連商業一組、撫順道場、大連第一中學一組、遼陽道場、奉天醫大一組、奉天醫大三組、瓦房店道場一組、旅順警察署、大連第二中學一組、小崗子警察署、水上警察署

方面委員社會 事業團體視察

大連方面委員の第三方面委員右倉善次氏ほか八名はけふ三十一日午後一時から市内の各種社會事業團體の實際を視察するさ

落花生作付反別による 强制貯金を打切
支那人農家の苦痛を察して 普蘭店民政署長から通牒

舊正を目の前に控へて銀價暴落の非常な經濟的痛手を蒙つた一般支那人の苦痛は想像以上に深刻なるものがあり、殊に支那人農家の苦惱は一般華商に比較して特に深刻だといはれてゐるが、州内における落花生の特産地として著名な普蘭店管内では、從來落花生を栽培する農家の福利增進のためその收穫期に際し作付反別に從つて强制貯金を勵行し、既に約五萬圓(銀價)の積立金を計上してゐるが、江口民政署長は刻下の農家窮迫狀態に鑑み、この積立貯金が却て農家の苦惱を深刻化させるものとして、本年度以降からこれが徴收方を打切る旨を卅日附通牒を以て管内各會屯に對して通達した、普蘭店管内における落花生收穫高は關東州生産高の過半數を占め、これが栽培に從事する農家の數も夥だしい數に上つてゐるだけ、この作付反別による積立金徴收の撤廢は經濟的窮迫に惱む農家の一福音といはれ時機に適した改善と喜ばれてゐる、因に既往の積立金約五萬圓は會屯金融へ定期預金され、昭和七年度まで据置きとなつてゐるから、期間滿了後その處分方法が決定される筈である

鐵道警備に 番犬を使ふ
獨立守備隊の新試み

貯炭場警備の目的で滿鐵がさきにセパード種番犬を飼育、南關嶺その他において監視員以上の効果を收めてゐることは屢報の如くであるが、駐滿獨立守備隊においても鐵道沿線警備のためにセパード種番犬を利用する事となり、この二三航海來青島より既に六頭の純粹のセパード種犬が奥地に運ばれたが、廿九日入港の大連丸にても奉天守備隊行のもの二頭輸送されて來り奉天に向け發送された、よく訓練のうへ沿線の部隊に分ける筈であるさ

日露人十數名を 證人として取調
滯哈中の池内檢察官 白川友一氏の金塊事件で

【ハルビン特電卅一日發】又しても噂に上るセミヨノフ將軍の金塊事件は池内檢察官の證人取調べの進行で再び掘り起され明るみに曝げ出されやうさしてゐる、二十七日から北滿ホテルで白川友一氏の北滿洲進出當時に交渉のあつた關係者、日本人十一名のほか曾て金塊を託送したアゲエフ氏を初め今や牛乳屋に零落したセミヨノフ將軍の輔佐官クセーフ氏や失職してゐる總理部長であつたドミトリエフ氏等五名が招かれ當時の樣子につき詳細に亘り取調べた、白川氏が横領罪となるや否やで事件の波紋は如何に進展するかは池内檢察官の調書に秘められてゐる

1931年型 尖端的なお雛さま

さきには英國、アメリカ等へ派遣され國際親善の第一線に立ち、また來る三月には朝鮮の小女達に使するなどお人形さんの活躍振りには目ざましいものがあつたが、一九三一年には斷然驚異の標な尖端的なお雛樣が桃の節句にお孃ちやん方にお目見得して「ファッ」といはせるさいふ、寫眞は上左がベビーゴルフ雛、その右が一九三一年雛、下左がビルビル雛、その右がタイム雛

醫學の發達は 世界的に平均
病院建築では米國が一番だ
歐米出張から 近森博士歸る

歐米出張を命ぜられてゐた大連醫院外科醫長近森正基博士はこの程歸朝、卅一日入港のうらる丸で歸つて來たが船中語る

歐洲ではベルリンを根據として大陸諸國の病院施設及外科學の發達の狀態を視察、それから英國の病院の有樣を見て米國に到り紐育、バルチモアー、ワシントン、ボストン、シカゴ、ロチエスター等の病院を訪問して知名の學者に面會して來ました、一般に近時醫學の發達は世界的に平均して來ましたから、一見して

驚異に 價する樣な事實を認めませんが、流石に獨逸は發達の歴史が古いだけに非常によく整頓して居て注意して見る程味が出る樣な氣がいたしました病院建築施設に就きましては何さ云つても米國の方が斬新で五千萬圓、六千萬圓の資金を投じて十七階の建築をなし最上階には十數個の手術室が最新の設備をなし光つて居るのを見ました其の他にも一病院に一億圓位の資本を投じ是で收支つぐなつて居ることは米國でないと見られぬ事と思はれます、肺結核の外科的手術療法は歐洲大陸英國米國に於ても盛に實行されて居ります

日本の 現狀と比較するさ羨しい程發達して居ます、一般外科手術で日本と異る點は歐米では病氣を早く診斷して適當の時期に早く手術することです、一例を申しますと胃癌や膽石症等に於ても所謂手後れになつて外科へ廻ることがない内科醫者も早期に診斷して早く外科へ送つて手術する、現今の日本では誰が見ても最早見込の少い頃になつて外科へ來ることが多い、是は誠に病人に

氣の毒 なことであるが病人も其罪の一部を負はねばなりますまい、病氣の早期診斷、早期手術と云ふとは非常に大切なことで、日本で屢々見る急性腹膜炎を三日も經過して外科醫の所へ廻す樣なことは獨逸では笑物となつてゐます、私は從來の日本でやつて居る藥と安靜とを主とする結核療法は超スピード時代には適しない時代遅れの療法の樣な感じがいたしますので私は特に肺結核の手術療法の研究には注意を拂つて視察して來ました、英京「ロンドン」では「ロンドン」大學を始め五六の病院を見ましたが保守主義か或は惡平等主義の餘弊か知りませぬが外科の發達は感心しませんでした

腦外科 は獨逸、佛蘭西でも見ましたが公平な所亞米利加が一等進んで居ります、之はボストンの大學にドクター、クッシングと云ふ老大家が居りましてこの人が世界の第一人者であり、青年學者を指導教育した賜ものだと思はれます

阿片を嚥下 夫婦心中
夫が妻の後を追ふて

妻が阿片を嚥んで苦んで居るのを見て夫がその殘りを嚥下して自殺を圖つたさいふ支那人には珍しい夫婦心中——卅日午前八時ごろ沙河口管内小平島會北河口居住の漁業齊連德(三)方にて齊及びその妻孫氏(二九)の兩名が阿片を嚥下し折重なつて

苦悶し て居るのを隣家の者が發見、直に自動車にて小崗子博愛病院に收容したが妻孫氏は生命覺束なく、夫の齊連德は應急手當の結果生命を取り止めた、原因は最近夫婦間の離婚話が持ち上り數日前孫氏より離婚の要求をなしたところ、實は結婚の際お前は小洋四百圓にて買つてゐるのであるからその四百圓を返濟すれば何時でも離婚してやるさいつたので孫氏は小洋二百圓にて話を持ち出したが夫はそれを聽き入れないためその後風波の

絶え間 がなかつたところ去る三十日、妻孫氏は食事の代りに阿片を吸煙するからと稱して夫より小洋三圓にて附近より阿片を購入して貰つたのを同日朝夫齊連德が戸外に水を汲みに行つた其隙に嚥下し自殺を圖り苦悶して居るのを歸宅してそれを見て自分もその殘りの阿片を嚥下して妻の後を追つて自殺を圖つたものである

あす奉大兩醫院が ホツケー戰擧行

醫科大學附屬病院アイスホッケーチームは大連病院チームと一戰を交ふるため明一日朝八時着列車で來連、午後六時より大連運動場内コートに於て對戰することになつた、兩軍のメンバー左の如し

▲醫大病院 山口(博士)十河(助教授)長岡(外科)望月(内科)遠藤(小兒科)宮本(内科)稻葉(外科)森川(病理)

▲大連醫院 北河(皮膚科)大賀(小兒科)藤森(齒科)齋藤(齒科)松浦(小兒科)田代(藥局)寛(事務)白井(事務)須山(事務)佐々木(事務)

オーバー泥棒判明

市内惠比須町二〇八、大連海關勤務劉文卿(三一)方へ本月廿八日午前九時ごろから同廿日午前ごろ迄の間に何者かゞ忍び込み劉が廊下に置いたオーバー外十五點及び現金等合計大洋八百餘圓の金品を窃取し去つたさ小崗子署へ屆出、同署ではこれを捜査中のところ、同日午後十時卅分に至り右犯人は隣家の王某のボーイ鄭某祥(一九)と判明、踏込み逮捕し、同人が隱匿した贓品全部は犯人鄭の寢室において發見された

俠艶一代男 (177)

米田華紅作　伊藤幾久藏書

血に笑ふ三人（一）

吹雪は小止みなく、筑波颪に渦を捲いて、野を、路を、家を降り埋めさうに、降り續いて居つた。

夜明けには、まだ間もある曉七つ過ぎ、龍泉寺から鷲谷、田端へ路の岐れる根岸の里、竹藪に圍まれ、人の住むとも見えない法性寺と云ふ日蓮宗の破寺。庫裡の一間に居爐裡を取り捲き、鶏か、猪か、まさか犬の肉ではあるまいが、土鍋でぢいぐくと寺に不似合ひな臭い匂ひを立てながら、切りと箸でそれをせゞツてゐる、酒の醉いの深い、赤ら顏は目明き按摩の道玄側に貧乏德利が横倒しになつてる爐の向ふには、夜鷹遣手の怪しい老婆、道玄の形に添ふ影のやうに、これも餘程に醉ひが廻つてるか。話す手附と身振もふらくさして居つた。

「ふゝ、冗談お言ひでないよ。下谷西町の立花左近の邸へ、生命がけで乘り込んだ稼業の、揚りなキレイにお前に攫はれ、はい左様ですかと引つ込む私と思つてゐるのかえ？今頃まで愚圖々々してゐると云ふが、お前、あれッ切り、ここへどう逃げ廻つてゐたのか、行方が判らず、漸くかうして尋ね出し、捕まへたのだからね。お前も知れてゐる照黛の籬に、ケチな事を云はないで、立花さまから捲き揚げたお金の半分に負けてやるから吐き出したらどうだえ？」

「だからよ。半分だらうと、三つ一だらうと、手元にあるものなら出してやるが、賭場で取られて、一文もねえと言つてるぢやねえか？無え袖が振れるか。無えものは無えんだ」

捨て鉢氣味に投げ出した口調である。

「しやアがるな」と、突嗟に割した體を斜めに、お粂の手首をぐつと掴んだ。

行燈の灯影を背に、二人の仲へ割り込むやうに座つてゐるのは、淺草奥山の矢場女、寶亭にゐるおさしみお粂。膝を崩して、ヤケに居汚く、瞼を帶た眼付きで、道玄を睨み据ゑてゐる。

どこか、無氣味に、慓悍な氣が凝んで、不安を蔵してゐるのが感じられる。

「では道玄さん。お前は什麼しても吐き出さないと云ふんだね」

お粂がキッとなり、念を押して訊き返した。

「斷り前ぢやれえか？今頃になつて、二十や三十の端た金、いつまで俺の懷中に愚圖ついてゐるものか？さうの昔に賭場で取られてしまつた」

道玄が太々しく、唇を歪めて、不快な笑を見せた。

「さうかえ。それがお前の言ひ分なのかえ？緋組で仕組んだ小便組の狂言に、立役者の私へ割も寄越さないで、儲けは綺麗に手前の懐中へ取り込んでしまつたのか？」

「知れたことだ。今頃まで愚圖々々してゐるから、俺ア、さすがは寶亭のおさしみお粂、僅な端た金なんか、氣前よく呉れたのかと思つてゐた」

「ぢやア私がこれ程穏かに話しても、飽くまで照黛の義理を缺いて吐き出さないと云ふんだね」

「さうよ。れえんだから仕方がれえ。それにお前は、向ふ島の百花園で、前渡しの支度金五兩をまるくと取つてるぢやれえか。文句はれえ答だぜ」

「道玄、よくも私に泥を咬ました ね？」

「それが何うした？」

「さうもかうもあるのか？かうなりやア金づくより、意地づくだ。お前なんかに瞞られて、この儘歸れるものか？」

「歸りたくなけりや一生居こゝにゐるさ。俺が可愛がつてやらア」

ニヤリと淫らな笑ひを泛した。

「勝手にしやアがれ！道玄！よくも、よくも私を瞞したな。そのお粂には……えいつ！」と、懐中に呑んだヒ首、抜く手も見せず、道玄の胸先めがけて、突いて掛つた。

「あッ！危ねえ！洒落れた眞似を

キネマと演藝

全發聲總天然色
東亞の「都一番風流男」

東亞の第一回トーキー「別れの悲曲」は下旬に完成の見込に至つたが第二回トーキーとして本田美禪原作「都一番風流男」を製作と決定し仁科熊彦監督二月初旬より着手されるさきに「無憂華」婆羅門のシーンに使用して效果を現した大阪工業試驗所の安藤春藏氏の天然色を「都一番風流男」に使用し總天然色映畫とするこれは本邦最初の試みで陽春には華々しく公開される

大喝采を博する 八荒流騎隊後篇
浪速館で興國篇上映

本紙連載中の映畫物語「八荒流騎隊」は去る廿四日より浪速館に於て臥龍篇を上映し好評を博したが三十日より引續き興國篇を上映中であるが、興國篇は後藤岱山の監督手法がいよく冴えて全篇元氣と感激の渦を巻き痛爽たる殺陣を展開し壯烈なる場面をスクリーンに描き出して大喝采を博し興味津々たる東亞キネマ時代劇特作品として好評を博してゐる、讀者は臥龍篇同様本紙副込み割引券を持參されゝば階上階下とも半額優待である

五十嵐會
二月一日正午から連鎖街なると樓上で發會を催し番組は鶴龜、景清、東北、雲林院、當麻、番外隅田川

噂話
新國劇がいろくの噂を生んでゐる矢先に今春また來滿すべく目下準備中の壽々木米若▲その米若の儷者が浪花節に現はれてビクター專屬を賣物に竊いで廻つてゐる▲浪曲と言へば滿洲のファンに莫ましい顏觸れの大會が東京の明治座で催された▲曰く虎丸、奈良丸、樂燕、雲月、武藏、梁樂、左近と揃つて入場料一圓から三圓八十錢▲「グレイト・ガツボ」もすんで常盤座は今日から「鐵路の王者」を上映▲次週は呼び物のウファートンの「悲歌」でドイツのトーキーを封切▲これに對して大日活では千惠藏の「諧謔三浪士」で▲二月十七日からロイドの新作品「足が第一」

八荒流騎隊興國篇　前篇の臥龍篇のあとをうけて愈よ事件は佳境に入り八荒流騎隊の物凄い活躍が大喝采を博してゐる【浪速館上映中】

滿日勝繼碁戰（中山氏一回 勝二回目）第廿八回

先相先 先 中山忍世氏　湯淺唯二氏

【10】

●一八一イ六　○一八二イ八　●一八五へ五　○一八六チ十　●一八九ホ八　○一九〇ヌ七　●一九三ソ七　○一九四ホ十一　●一九七へ十三　○一九八へ八　●一八三ロ六　○一八四へ六　●一八七ル十一　○一八八チ九　●一九一ホ六　○一九二リ五　●一九五へ十一　○一九六ホ十三　●一九九ル八　○二〇〇ツ一

▲二百手終り湯淺氏四目勝
▲清水三段講評　本局は双方共權謀術數を盡した力戰でしたが結局僅か四目の差を以て湯淺氏の勝に歸しました併し黒一七七の手で一七八に尖み又後には一九三を以て一九四に打たば或は勝敗不明の細碁になつたかも知れません

なトーキーで封切する豫定らしい
▲紫竹會の六紫師匠が夫妻で來る五日の香港丸で久三郎師匠と共に内地へ、目的は長唄の外にダンスとレヴユウの研究

大連 JQAK
一月三十一日午後七時

▲ニュース
▲獨逸語講座（第二十二課）大連語學校講師荻榮
▲朗讀（義士の譽）内藤四郎
▲獨唱（イ）夕暮の成田爲三作遠藤夫人（ロ）丗の譽山田耕作作伴奏村岡樂童
▲清元（梅の春）淨瑠璃多波羅、三味線多波羅夫人、ヒアノ村岡樂童
▲筑前琵琶（雪晴れ）法本山綱本旭昇
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項

東京 JOAK
一月三十一日午後六時二十五分

（浪花節の夕）
▲慶安太平記　木村重松
▲杉山檢校　浪花亭綾太郎
（以下大阪より）
▲大名五郎藏　廣澤駒藏
▲義經都落　宮川松安

清元　梅の春

淨瑠璃 多波羅
三味線 多波羅夫人
ヒアノ 村岡樂童

解說
この曲は「北洲」や「保名」と共に清元の代表作の一つで毛利元義が四方眞顏の門に入り狂歌を學び四方眞門といふ名を得て判者になつた披露に作つたものと傳へられてゐるが、眞顏の代作といふ說もある

歌詞
四方にめぐる扇巴や文車のゆるしの色もきのふけふ、心ばかりは春霞、引くも恥かし、爪じるし、雪の梅の門ほんのりと、匂ふ朝日は赤間なる、硯の海の、青疊文字がせき書かき初に筆草生ふ濱間より若布刈さてふ、春景色浮いて鷗の一ィ二ゥ三ィ四ゥ、いつか東へ筑波根の、彼面此面を都鳥、いざ言問はん、恋方さへ、よろづ吉原山谷堀、寶船漕ぐ、初買によい初夢を三つ蒲團、辨天さんと添ひ臥しの花の錦の衝夜具せけがりも、積重ねる蓬萊山と祝ふなる富士を背中に家がための、幽尻長く居据れば、ほんに田舍も眞樂たく、稽場今戸の朝煙、つゞく竈も賑はうて太々神樂門續者が笠木も、三圍の、土手に囀る鳥追は、三筋霞の連彈や、君に逢ふ夜はなア誰白晝の霧越えて、待乳の山と庵崎の其鐘ケ淵かれごとも、樂しい中じやないかいな面白や、千秋樂は民を撫で、萬歳樂には命を延ぶ首尾の松が枝竹町の渡船守る身も時を得て日出度くこゝに隅田川、堰きせぬ流れ清元と榮え榮く梅が風魏代の春やにほふらんく

東北の釐金類似税

廢止期は大部遲れやう

營業税、特別消費税も同時に賦課 中央政府の廢釐命令も目下空文

（前略）濟省に於ては二月一日に營業税特別消費税の二新税々則を公布し同時に銷場税、出産税等の釐金類似税を撤廢することに方針が決定してゐたが右新税徴收の準備事務が進捗せざるのみならず去る二十六日より開會された北方財政會議が釐金廢止と新税徴收に關する張學良氏支配下の北方七省の統一方法を協議するのが目的であり、且つその出席委員の

顔觸れ から見ても北方の最高財政會議であつて濟省は勿論他の吉林、黑龍江、熱河、河北、察哈爾、山西六省も此の會議の結果に基いて釐金廢止、新税徴收に關しては同一歩調を取るものと觀られて居り、從つて同會議の終了（來月五六日頃の豫定）前には遼寧省及び他の各省も營業、特別消費兩税の徴收期は確定出來まじく二月一日實施は到底不可能とされ税制の變革に伴ふ豫算編成換へその他の事務的關係から觀ても釐金類似税廢止、新税徴收の實行は早くとも二月末、省に依つては何ケ月後になるか見當のつかない

有樣で ある、尙遼寧財政廳は對外關係上外國輸入品に對しては新税徴收前と雖も釐金類似税は徴課すべからずと各税局に通令したが實際に於ては輸入日本品に對しては依然銷場税その他の釐金類似税を掛けて居り國民政府の一九三一年一月一日釐金撤廢斷行の命令は東北の現狀に於ける限り全然空文に終つてゐる狀態である【奉天電話】

南滿製糖浮ぶか

關税改正を機會に 關係者復興に奔走

滿洲企業界に相當期待されてゐた南滿製糖會社は〔計〕算不能となり三年以前に閉鎖休業を續けてゐるがこれが復〔興〕策に就き關係重役は凡ゆる努力を續けてゐた、偶々中國の税率改正に遭遇し輸入製糖にも相當課税となる處から一層南滿製糖の復興に曙光を認め全力を擧げて狂運動を開始し債權者たる鮮銀とも略諒解なり當分据置きとし運轉資金として約三十萬圓を目下交渉中であるが、不調に終つた際の第二段策としては大日本製糖或は明治製糖の工場として貸與すべく交渉の結果兩社とも滿洲進出を望んでゐるので、同工場の操業を開始するのも近き將來であらうと思はれる

昨年歳晩の小賣店界

賣行件數は增したが金額は減ず

大連民政署地方課調査による昭和五年歳晩の小賣商店市況は左の如くである

年末の小賣商店界は世界的不況愈々深刻化すると共に、消費節約の高唱、銀價未曾有の慘落などに因る購買力の減退、釣瓶落しの物價低落に遭遇し、殆ど致命的の打擊を蒙り十二月の書入季に入りても商勢一向に冴へず斯界は一時全く悲觀の極に沈淪したが歳暮數日に迫つて漸らす〔く〕も顧客店頭を賑はし漸く愁眉を開くことを得た、今これが實狀を當市内における邦人代表的小賣店舗につき調査したるに、次表に示すが如く賣行は年末に比し概して良好にして調査業種（食料、雜貨、和洋雜貨、百貨、世帶道具、洋服、吳服）の平均賣上件數は六分五厘方增加し、その賣上金額は一般の物價が二割五分以上下落したる影響により一割七分の減少を告げた、又公設五市場を見るに賣上件數は不明なるも年末の雜沓は前年に比し劣らぬものあり、賣上額は四年十二月四十五萬七千百八十一圓に比し六萬九千九十七圓を減じ、一割七分八厘方の減少を示したるも食料品の物價、殊に蔬菜及び魚類は前年に比し三割以上の下落なる點より觀るときは前年より却て一割以上の賣上增加を見たものといへる、而してこれが購買氣勢においては各品種を通じ實用品選擇の氣風顯著にて一時的間に合せ物の下級品及び高價なる上等物の賣行甚だ不良となり、殊に吳服類は例年相當賣上多き綿布類及メリンスなどの需要減じ銘仙以上の絹布類は三割以上の値下りを見たるために値頃品現はれ賣行旺盛にして各業種中最高の業績を收めた、昭和四年末を百とした

る五年末の指數において大連市主要小賣店舗賣上件數及び同金額を比率を示せば左の如し

	賣上件數	賣上金額
食料雜貨	一一〇	八〇
和洋雜貨	九六	七七
百貨	一二〇	九五
世帶道具	一一〇	八五
洋服	七八	六〇
吳服	一二五	一〇〇
平均	一〇六、五	八三
公設市場	―	八五

手數料問題 一致可決

重要物産取引人組合委員會で

滿洲重要物産取引人組合では三十日午後三時半より取引所樓上會議室に委員會を開き既報豆信の手數問題について特別委員より解決案につき報告する所あり滿場一致異議なく承認を得たので、三十一日午後三時より更に臨時總會を開催し之が承認を求め最後の解決に到達することゝなる筈である

呼海鐵道の運賃差別

四洮、洮昂でも眞似る

【ハルビン特電卅一日發】呼海鐵道は自國品保護のためタリフに外國品との間に非常な差別率を實施してゐるので問題化した、四洮、洮昂兩鐵道もまた同樣の政策を取

埠頭滯貨激增

滿鐵大連埠頭（甘井子埠頭、小崗子貨物倉庫なども含む）三十一日迄の滯貨は五十七萬屯で前年同期に比し十一萬噸の增加である、內譯は大豆十九萬噸（前年同期より十二萬噸增）混保大豆十三萬噸（十萬噸增）豆粕四萬一千枚（六萬八千枚減）で滯貨の增加傾向は當分持續されるものと見られてゐる

正隆銀行決算

年三分配內定

正隆銀行では二月二十七日午前十時から同行に於て株主總會を開き一、昭和五年度下半期決算に關する承認の件

一、利益金處分の件

一、鄭家屯支店廢止の件

一、定款變更の件

右の附議承認を求むる筈であるが當期業績は一般財界不振の影響を受け所有々價證券の配當率低下、特産貸出の減少等によつて純益金の如きも前期十三萬一千餘圓に對し約三萬四千圓減の九萬七千餘圓を計上したが株主配當は年三分据置に內定した、當期利益金處分案を示せば左の如し（單位圓）

一、當期純益金	九七、三四六
一、前期繰越金	二九五、九七四
合計	三九三、三二一

（此處分）

一、法定準備金	二〇、〇〇〇
一、別段積立金	三三、七二一
一、行員恩給基金	一〇、〇〇〇
一、役員賞與金	二、〇〇〇
一、配當金 年三分	五〇、六四四

但し安田保善社所有株式九萬五千七百三十四株（舊株二萬六千七百十三株第一新株三千九百七十三株第二新株六萬五千四十八株）に對する配當金三萬三千七百二十一圓十一錢を控除

一、後期繰越金	二七六、九五五

尙同行兵須頭取は目下盲腸炎にて入院中なるも總會までには全快出席の見込みであると

上海に於ける州內漁船の活動

並に注意諸事項

（承前）

（ハ）荷揚 荷揚作業時間は午前六時より午後六時迄とす、夜間作業は午後六時より午後十二時、午前零時より午前六時迄の二期に分ち時間の長短に拘はらず左記の通り料金を取立て作業許可をなす

午後六時	同十二時	十八海關兩
午前零時	同六時	十八海關兩
終夜		三十六海關兩

日曜日の荷揚作業に對しては通常日の終夜作業と同じく海關兩三十六兩を徴收し作業許可をなす、荷揚に對しては小函一函に付き大洋十仙を徴收し市場税通船函返しなどの手數料に當つ

（ニ）漁獲物賣却 荷揚後漁船代理事務取扱業者並に漁船取扱業者の手を經由して支那人問屋の手に移り小賣方法により賣却さる、普通相場を崩さない範圍において一日消化量五六百函を限度とする狀態である、仕切勘定及び魚類運搬函返戻は卽日行ふ魚類運搬函新製は容易にしてその相場は一函大洋三十五仙である

（ホ）取扱業並に問屋 取扱業に二種ありて一は漁船代理事務取扱者、一は漁船取扱者である、前者は後者の手先として事務を司るやうである、漁船代理事務取扱者は通關手續その他海關港務などの一切の手續斡旋をなす、漁船取扱者は積み込その他賣買一切を引受 手數料として水揚高の三分を徴收する、手數料をなす者は上海、四川路三六號泰新洋行若林忠雄、北四川路麥合平里六號小野木慶治、栗原氏、宮本氏などである、問屋は全支那人にして十三四軒あり手數料として水揚高の八分を徴收す

（ヘ）積込 食料は一航海銀百卅弗以內（但し二隻分）重油は一噸銀六十一弗三〇仙にしてスタンダードオイルカンパニイにて船渡をなす、水は一噸銀一弗にして上海水道株式會社にて船渡をなす、氷は一噸銀八弗七十五仙にして東方製氷株式會社にて船渡す、網は此の度日本漁網船具會社から關係者の手を經て當業船に賣却することゝなつた、ロープその他船具漁具は日支船具店多々あり、物價は低廉にして寸一ロープ銀百四十五弗位である但し氷は籠に入れて積込をなし注文後の暇取多く爲に出帆を遲らすことがある

（ト）出帆 水揚より出帆までには二晝夜を要す、冬期は平均一航海日數十三、四日にして春秋期は月三航海平均である

第一無盡總會

第一無盡會社では一月三十日定時株主總會を開き昭和五年下半期の決算案、損益處分案並びに監査役任期滿了に伴ふ改選を附議し左の通り原案を解決した、卽ち當期における利益金一、九百七十八圓九〇錢と前期繰越金四、一五七圓三七錢を合せた六、一三六圓二七錢を左記の如く處分した

一金二〇〇圓	法定積立金
一金四〇〇圓	別途積立金
一金五、五三六圓二七錢	後期繰越金

尙監査役改選の結果松島久次郎、津田彦六兩氏當選就任を見た同社は永らく無配當であるので重役間には株主に對し幾らかでも配當したい意向を有してゐるが關東廳の慫慂もあり且つ社業を鞏固ならしむべく當期も無配當に決定した、尙ほ同社では二月中旬壹千圓積立會一口を組織すると

歐洲見た儘

「ドイツ」に關して (2)

◇…古澤丈作氏講演要旨

かく極度の不換紙幣の濫發の結果ドイツの財界は極度に動搖し、如何にドイツの財界を破壞し危地に陷いれたとか！かくインフレーションは政治上の事變と共に年と共に全く甚だしく、一九二一年五月一日の賠償金查定委員會によりドイツはその賠償額六百六十億圓と查定され、その支拂を促され五月五日のロンドンの最後通牒となり翌年六月には第一回の支拂ひ額廿五億萬馬克支拂ひに困窮し外資を得るため更にマルクを濫發した結果外國投機業者の乘ずる所となりマルクは暴落に暴落を重ねて一金馬克が一兆五百萬馬克に暴落した其の結果遂にかのレンテンマルクの發行となり、ドイツの土地建物一切を擔保にした紙幣を發行して不換紙幣一兆馬克に對してレンテンマルク一馬克と交換するやうな破目となつた、かくて從來の金持は無一文となり上中流階級は沒落した反面、新たな上中流階級が興つた、卽ち企業家、職人、投機業者、農民等で、債務者も亦貨幣價値の暴落により舊債を免れた形である、かくドイツの財政不安は爲替暴落となり、爲替暴落は商品安を伴ひ、商品安は海外貿易の發展となり、列國の海外市場を奪ひ、遂に列國も默し得ず有名なドーズ案が生れ外人の賠償金總管理人が置かれ關税、酒精、煙草、鹽等の各種の消費税、交通税、資本税等を管理し之を以て賠償金に充てる等其他種々の方策によりかくも紊亂したドイツの財政は漸く安定し財的信用も復活し、列國は政府、地方自治體、民間事業家等の外債にも應ずるやうになつた、かくドイツ財界通貨も安定し收支の均衡も保たれ賠償金の收支決濟は外國人の管理人がこれに當ることゝなり、獨政府は專ら國內產業の發展に全力を盡す事となつた、ドイツの復興の最も重要な動力となつたのは產業合理化、外資の輸入であるがその直接原因はドイツにトラスト、カルテル、コンビネーション、プール等の古くより發達したことによる、產業合理化は論ずる迄もなく製品の規格統一、品種の整理、統制、工場の科學的管理經營、地方生產工場のグルーピング、生產設備の調節、冗費の節約、組織力により融資を便にする等を主たる目的としてゐるがこれにより着々實效を收め、一九二四―一九二八年間に四割乃至五割の生產を增加した、外資も總計百八十億乃至百九十億を輸入し、その內六十億が長期、五十五億乃至六十億が短期、殘額が株式投資で、總額の四分の三が實業界より四分の一が政府、地方自治體公債でドイツ財界は年々十三四億の金利、廿五億の賠償金支拂に沒頭してゐる觀がある、ドイツの產業合理化を促進した經過、因緣は多々あるもアルサス、ローレンス、シレジヤ等炭礦、鐵鑛の產地を奪はれた事、海外の植民地を分割された事、外債賠償金の支拂、更に戰前の海外投資二百八十億が殆ど全滅した事等種々な困難が加重した事がドイツ人を刺戟し發奮せしめたのが、その要因である、合理化の結果機械萬能時代を現出し人間が輕視され失業者の激增を促すと說く者もあるが、合理化により必需品が安價となり、ひいては需要が增加し產業が勃興し、新工場も續々出現して一時的に失業者が增加しても結局勞働者の需要が增加するから憂ふるに足りない

農業金融機關の組織と機能 (17)

佛國の信用組合

◦◦佛蘭西の信用組合◦◦

フランスでは一八九七年の法律によりフランス銀行の特許を一九二〇年迄延長する代償として、同行は農業資金調達の用に供するために政府に對して特許期間滿了の日まで据置の無利子金四千萬法を支出すべきことを定め、更にその期間年々二百萬法を下らない獻金をなすべしと命じた、而してこれらの資金は農業上における信用組合の發達のために用ひられ、これを通じて農民に對する貸付として用ふべきものとされ、そのために一八九九年の法律により各地方における地方金庫を總括して、聯合會たる任務を行ふべき聯合信用組合の組織さるべきものとし、國家はこれを通じて地方金庫及びその組合員の必要とする資金を貸付くることゝした、その貸付は無利子でそれは固より上述したフランス銀行より出でた資金を以てされた、また貸付け聯合組合が地方組合所屬の組合員が發行し地方組合がこれに裏書したる手形を割引することによつて行はれ、組合がまたこれに裏書することによつて手形はフランス銀行その他の銀行によつて再割引さるゝを得るのである、而してこれらの聯合金庫は地方金庫及びその組合員と國家の中間に立つて國家より農民間に分配すべき資金を取次ぐのを任務となすものであるが、それは國立にあらずやはり人民が自發的にこれを造るものとし、たゞ國家の援助を受けんとすれば國家の特別なる監督に服すべきものとされる。

◇

地方金庫にあつては有利子及び無利子の預り金をなすこと、明かに農業上の目的を有するものゝため短期貸付をなすこと、農業手形を引受け又は割引すること、この種の證券を聯合金庫において再割引すること、農民が家屋地を得又は改善するために要する資金の長期貸付をなすことなどを業務とし事務所は一週一回日曜日又は市の立つ日に開かれるのを例とする、貸付は組合員に對してのみ行はるゝに非ざれども唯だ組合員の手形のみはこれを聯合金庫において再割引することを得るものとする、地方金庫はまた農業組合及び農業相互保險會社に貸付を爲すことを得、而して短期貸付の額及び期限に關しては何等の制限の定めないが、その最高額を一千法又は二千法に限るものが少くない、期限は通例三ケ月位を採り四回までは延期するを得るものとなすものが多數である、貸付擔保は普通に保證及び證券によるか、然らざれば約束手形及び爲替手形に對して多く行はれる

◇

次に聯合金庫の業務は既述の如く地方金庫の組合員の發行せる手形類にしてその所屬地方金庫の裏書あるものを割引すること、地方金庫に對してその運轉資金を貸付くること、國家より受領せる資金中家産のためにする貸付を地方金庫に對して融通すること、その保有する擔保價格の四分の三以內において證券を發行することなどを以て主なるものとする、而してこれらの業務において就中最も重きをなすものは國家より融通せる資金を貸付くる業務である、卽ち實際においてフランスの金庫組合のなすところは實に政府と農民との中間に立つて資金融通の媒介を爲すに過ぎない有樣であるのは最も注目に値する特色をなしてゐるものである

黃塵

◇…滿銀、正隆共昨年度下半期決算を終つたが兩行共申し合せたやうに株主配當は年三分据置と內定した。

◇…世の中は不景氣、特產界不振のため資金は減るし、持株の配當は減少しても配當は續ければならぬ地場銀行の惱み察するに餘りある。

◇…業績の不振と、地場株主の切なる要望と、信用の維持と矛盾錯雜した事情をコントロールして考へ出した決算たるや言ふまでもない。

◇…明治十六年松方公の紙幣整理時代の不景氣に成島柳北が窮枯れに野邊の芒と我金は※る（借る）人なしに年を越えぬると金融業者の窮境を歌つたものがあるが今更ながら歌の心の身に泌む人も多からう。

一月末日限り 大豆高粱受渡

大連特產市場に於ける一月末日限大豆高粱は三十日前場を以て夫々納會を告げた、大豆は賣買總出來高一萬三千七百三十六車、受渡高三百二十車、受渡歩合二分三厘強受渡標準値段六圓十二錢でこれを前月末日限と比較するも賣買總出來高では三千五百九十二車の增加を示したが受渡高では百二十四車の減少、受渡標準値段は二十二錢の高値であつた、尙公定相場は最高は九月二日の七圓二十錢、最低は一月七日の五圓五十二錢で此の開き一圓六十八錢であつた、受渡につき主なる手口を示せば（單位車）

▲渡方 忠盛和五、沅昌五〇、福順厚五、福順義九、福源五、福和盛一、永衡四七、益發合一六、協和棧一三、裕昌源八〇、瓜谷五五、三泰六五

▲受方 廣永茂一八、恆昇一三、鼎新昌三〇、日清一六、豐年二八、三井一四一、三菱六六

次に高粱は賣買總出來高二千三百四十八車、受渡高三十三車、受渡歩合一分四厘強、受渡標準値段三圓五十四錢でこれを前月末日限に比較すると賣買總出來高では二百九十八車受渡高では一車と夫々減少を示し標準値段では十六錢の高値となつて居る、尙公定相場は最高は九月八日の四圓三十三錢で最低は一月六日の三圓二十五錢で此の開きは一圓八錢であつた、今受渡につき手口を示せば左の如し（單位車）

▲渡方 東茂泰二、興懋東二、裕昌源二七、裕發祥一、順發公一

▲受方 益興德二四、鼎新昌三、三井六

特產

仕手も一巡した後とて市場は再びダレ氣味となり一般に軟弱氣配に推移し殊に大豆は四錢乃至七錢方の低落振りを示し豆粕も相伴れて一段と軟弱である總じて無味閑散なる場であつた▲現物大豆は油房五十五車、豐年、三菱、裕發祥十五車で七十手合、普通大豆は二車で裕昌源の賣りに三菱の買物▲今日の豆粕生產高は七萬二千枚操業工場二十八軒準備在高は百四十七萬九千枚である▲過般來豆粕の買氣旺で異常の活況を呈したのは實際內地筋からの注文によるもので瓜谷等の買氣強きも之によるといはれる▲豆信の手數料問題も今日の臨時總會で最後の解決點に達する、此の爲寺田組合長の盡力は責任上とはいへ非常なものであつたと

錢鈔

昨今ではこれといふ強氣材料らしいものはさんと見當らないが強て擧ぐればこんなところだらう▲昨年來純銀生產にも多少ながら生產減が現はれ、銅山も北米合衆國のみで約三十パーセントの閉鎖が行はれた▲印度政廳の手持ち銀の安值賣には地元で相當反對の議論を聞く、殊に佛國では既に大部分を處分した傾向がある▲銀の慘落は支那內地における產業勃興を促進せしめ最近各種の製造工場や加工々場設立の計畫續出し、輸入減輸出增加の趨勢が看取されぬでもない▲上海の投機業者は一志七片臺からの買持ちを手仕舞ひ昨今は爲替賣越しのポジションに轉ずるのではないかと見られ、彼等の今後における態度は注目に値するなど

株式

けさ北濱の寄は諸株共二三十錢方の小高下を示し東京短期の東新もボンヤリを入れたので當市も無活氣な場面を呈した▲卽ち二三日來爆發を見せた新豆も利喰押で一二十錢安となり錢鈔も一二十錢安と各限一二十錢安と不冴えの商狀を示した▲內地市場も海外事情の安定と內地の綿糸高に好感して過般來商內閑散乍らも紡織株より引締り東新の如きも百十一圓臺に躍進しさきの高値百十二圓八十錢に肉薄したのであるが、今々頭重、商狀となつた▲綿糸高の反面には生糸の暴落あり織品界も未だ充分の底入れを済ましたものとは考へられず大體において新春早々買ひ込んだのが反動高となつたまでの相場であらう

綿糸

米棉市況はリヴアプール高の入報に依つて堅調に寄付きその後實需買ひと空賣りの買ひ埋めで更に騰貴したとの入報あり現物十ポイント高先物十五ポイント高を示し▲大阪三品は米棉高印棉二十錢高倫敦銀塊四ポイント安と材料區々乍ら原棉高と綿布賣行き增加に好感して各限とも寄引で二圓擦みの昂騰を入れたが當市は鈔票不冴へに氣乘らず見送つた▲ランカシヤ工場閉鎖の解決難から本邦綿布の對印出を氣構へて綿糸先物は新値に行進してゐるが漁夫の利を得た綿業界の好勢が何時まで續くか之問題だ▲熱狂的になる前に人爲的に糸價が吊上げられてゐることも銀價原棉も未だ安定してゐないことも冷靜に考へる必要があらう

市況（卅一日）

特產

人氣薄で大豆低落

今朝の定期は仕手も一巡し買氣なく大豆は低落を辿り豆粕亦軟調を示し豆油は小堅く高粱は弱含を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	六一八〇	六一八〇	六〇七〇	六〇七〇
三月末	六二三〇	六二三〇	六一〇〇	六一三〇
四月末	六二五〇	六二五〇	六一七〇	六一七〇
五月末	六三一〇	六三一〇	六二一〇	六二一〇

出來高 二百九十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	一〇一五	一〇一五	一〇一〇	一〇一五
三月限	一〇二〇	一〇三〇	一〇〇〇	一〇〇〇
四月限	一〇八〇	一〇八〇	一〇〇〇	一〇〇〇
五月限	一〇一五	一〇一五	一〇一〇	一〇一〇

出來高 十四萬七千枚

▲豆油（堅）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一四〇〇	一四〇〇	一四〇〇	一四〇〇

出來高 五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
四月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
五月末	三三八〇	三三八〇	三三〇〇	三三八〇

出來高 七車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	六一三〇	六〇八〇
	六〇五〇	六〇五〇

出來高 七十車

普通大豆	―	―	
出來高	二車		
豆粕	二〇二〇	二〇二五	
出來高	四萬一千枚		
豆油	一七一〇	一七一〇	
出來高	七千箱		
高粱	三五九〇	三五九〇	
出來高	三車		
包米	三七〇〇	三七〇〇	
出來高	五車		

定期喰合高（三十日帳入）

		前日對比較
大豆	五二九六車	△一六車
高粱	一〇八〇車	一一車
豆粕	五八四七千枚	一〇三千枚
豆油	二四九〇百箱	△五百箱

錢鈔

惡材料に鈔票緩む

今朝銀塊は倫敦近物十三片十六分の九（四分の一安）先物十三片八分の三（十六分の十三安）紐育二十八仙四分の三（八分の一安）孟買四十六分の十一（十六分の七安）滙𥁞七〇兩四七五、滙申七十二兩三〇、大洋九十九圓二五、日米四十九弗八分の三（同事）英米クロス八十五仙三十二分の二十一（十六分の一高）米支三十一弗二分の一（同事）と軟弱を報じ、上海標金も高値は七二一兩五（昨止値七一四兩）安値は七一四兩五にて終りを傳へたので、當市鈔票も昨止値より七十五錢安の四十五圓六十錢に寄り止値七十五錢と緩んだ

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	四五六〇	四五六五	四五〇〇	四五七五

出來高 期近 二百六十八萬圓

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	二一五〇	二一九〇	二四九二五
十時	二一六〇	二一七五	二四九四五
十一時	二一六〇	二一二〇	二四七二五
十二時	二一六〇	二一三〇	二四八四五

出來高（銀對金）二十萬四千圓（銀對洋）九萬五千圓

商品

麻袋現物強氣配 綿糸靉り

●麻袋 產地情報背爲替同事銀四分の一高地場鈔票は七八十錢安と低落し當市は現物氣配依然靉りにて先又保合引際氣配は現物稅濟物三十七 未濟物三十四錢二月二十九、五厘三月二十六、五厘四月二十六錢見當

●綿糸 米棉現物十ポイント高先十五ポイント高印棉二十錢銀塊四ポイント安大阪三品は各限一圓七八十錢高に寄付きアト二月限十錢安先二三十錢高と靉りに引けた當市は鈔票低落で現物保合なるも定期市況は靉り乍ら閑散である

株式

內地株區々 當市軟調

今朝大阪短期は大新十錢高、鐘新四十錢高、東新四十錢安、東京短期も東新七十錢安、鐘新三十錢高と東新のみを報じたので當市も定期當所、新豆十錢安、錢鈔當三十錢安、大連取引所株五十錢高、現物豆新引二十錢安、錢鈔同事、東新六七十錢安と軟弱を呈した

◇定期 前場

銘柄	當限	中限	先限
當所	寄 一七一	―	一七三
新豆	引 ―	―	二二四
錢鈔	寄 ―	―	一七三
氷新	引 ―	―	―
東新	寄 ―	―	二〇五
當所	引中 一七〇	―	一七三

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
當所	―	―	―	―
新豆	二二三	二二三	二二〇	二二〇
錢鈔	一七三	一七三	一七三	一七三
氷新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	一七七	東新 二〇三
鐘新	一六一	

株式出來高（卅一日）

定期	一、一七〇枚
現物	一、〇九〇枚
合計	二、二六〇枚

錢鈔株（保合）

爲替 受渡 代引日步		
新豆	二二〇	無
錢鈔	一七三	―
氷新	三八	一
東新	一〇渡	一〇逆

▲東短前場

滿鐵新株	出來不申
▲大阪現物 滿鐵舊株	五十圓九十錢

後場（東新高）

銘柄	當限	中限	先限
當所	寄 一七一	―	―
新豆	引 ―	―	二二四

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	十三片十六分九
同 先物	十三片八分三
紐育銀塊	二十八仙四分三
孟買銀塊	四十六留比十六分十一
スチール	四十弗四分三
アナコンダ	三十弗八分七
英米爲替	四弗八十五仙三十二分廿一
米日爲替	四十九弗八分七
安米爲替	三十一弗二分一

棉花

◎米棉

現物	一〇仙五〇
三月	一〇仙四〇
五月	一〇仙六八
七月	一〇仙九二
十月	一一仙二五

十二月	一一仙三八

◎印棉

ベンゴール	一四一留比
ブローチ	一八九留比
オムラ	五六留比

大阪株 前場寄

銘柄	
大株	六〇九〇
大新	四八〇
鐘紡	一三五〇
鐘新	六〇七〇
日糖	五四〇〇
郵船	二四一〇
東新	二〇〇

東京株 前場寄

銘柄	
東株	[illegible]
東新	[illegible]
五品 當 中 先	[illegible]
豆新 當 中 先	[illegible]
同（短期）東新 寄値	二〇八〇
引値	二〇八〇
高値	二〇三〇
安値	二〇三〇

安東株 前場寄

銘柄	
安取（當）（先）	二三〇〇

大阪期米 前場寄

當限	一七〇〇
中限	―
先限	一六九三

東京期米 前場寄

當限	一七二一
中限	―
先限	一七三六

仁川期米 前場寄

當限	一七三〇
中限	―
先限	一七二七

大阪綿糸 前場寄

限月	
一月	一三三七
二月	一三一〇
三月	一三三〇
四月	一三六〇
五月	一三三〇
六月	一三三〇
七月	一三三〇

大阪棉花 寄付

當限	三三四五
先限	三三三五

横濱生糸 前場一節

限月	
一月	大〇〇
二月	五八〇〇
三月	五八〇〇
四月	五六七〇
五月	五六七〇
六月	五六一〇

神戸豆粕 前場一節

限月	
一月	[illegible]
二月	[illegible]
三月	[illegible]
四月	[illegible]
五月	[illegible]

印度麻袋

織物直積	三〇
背筋直積	三一留比
爲替相場	一三八

手形交換（卅一日）

金	三〇三枚
銀	[illegible]

奧地市況（卅一日前場）

爲替相場（卅一日正午）

コドモページ

オハナシ　メヲサマシタネコヤナギ

羊一路

ヒアタリ ノ ヨイ オマド ノ ツバデ ハチウエ ノ ネコヤナギ ガ、パッチリ メ ヲ サマシマシタ

「オヤ、モウ ハルニ ナッタノカシラ？」

ネコヤナギ ハ、ギンイロ ノ カアイイ メデ、オヘヤノナカ ヲ メヅラシサウニ ナガメマワシマシタ、

——カッチ、カッチ、カッチ——

ドコカラカ、ネムサウナ オト ガ キコエテキマス、

「ナンダラウ？」

ネコヤナギ ハ オト ノ スルハウニ メヲ ムケマシタ、

ソコニハ、シカクイ ハコ ガ カベニ カカッテヰテ、チヒサナ ガラスマドノ ナカデハ、マンマルイ キンイロ ノ タマガ カッチン カッチント オト ニ アハセテ ミギニ ヒダリニ クビヲ フッテヰマシタ、ソシテ、ソノタビ ニ キンノタマノ ウヘニ ウツッタオマド ノ ヒカリ ガ オホキク ナッタリ チヒサク ナッタリシマシタ、

「トモダチ ニ ナッテクレナイカシラ」

ネコヤナギ ハ サウ オモッテ タノシサウニ クビ ヲ フッテヰル トケイ ノ フリコ ニ ハナシカケテ ミマシタ

「アノー、トモダチ ニ ナッテクレナイ？」

シカシ、トケイ ノ フリコハ

「ボク ハ イソガシインダ」

ブッキラボウ ニ サウイッタキリ ダマッテ クビ ヲ フリツヅケテヰマス

ネコヤナギ ハ サビシクナッタノデ、フトカタハラ ヲ ミルト モモイロノ カーテン ノ ムカフニ ナニカ コトッ、コトッ ト ウゴイテヰル モノ ガ メ ニ ハイリマシタ

「ナンダラウ？」

ネコヤナギ ハ オメメ ヲ マンマルニシテ ソノハウ ヲ ミルト ソコニハ キレイナ トリカゴ ノ ナカニ、一ハ ノ カナリヤ ガ、タノシサウニ ピヨン ピヨン オドッテヰマシタ、

「カナリヤサン、オトモダチニ ナッテクレナイ？」

ネコヤナギ ハ サウ ヨビカケテ ミマシタ ガ、カナリヤ ハ ソレニ コタヘヤウト モシナイデ、ピヨン ピヨン ハネテ キマシタ、

「ドウシテ ミンナガ オトモダチニ ナッテクレナイノカシラ」

ネコヤナギ ハ アマリ サビシイノデ オマド カラ オソラ ヲ ミアゲマシタ、

オソラ ニハ オヒサマガ ニコニコ ワラッテ ネコヤナギ ノ ハウヲ ジット ミマモッテヰテクレマシタ、

「ア、オヒサマハ キット オトモダチニ ナッテ クレルニチガヒナイ」

ネコヤナギ ハ サウ オモッテ オヒサマニ ヨビカケテ ミマシタ、

「オトモダチ ニ ナッテクレナイ？」

オヒサマハ

「エー、ナッテアゲマストモ、コレカラ イッショニ アソビマセウネ」ト、ニッコリ ワラッテ ミセマシタ

ソノヒ カラ ネコヤナギ ハ マイアサ オヒサマノ カホ ヲ ミルノ ガ ナニヨリノ タノシミニナリマシタ

童話　ルビーの家

瀨野皓太

フランスのマルセイユと言ふ港は世界でも名高い繁華な所です。世界各國から集る船員たちで、海邊に近い宿屋はいつでも一杯でした。ところがたつた一軒だけ、誰も之れを借り受けて宿屋を始めようとはしない家が空いてゐました

もう何年前から空いてゐるのか誰もはつきりとは知りませんが、たゞ「ルビーの家」と言ふ名前を聞くと、どこの國の船員でも近づきたがらないほど、恐れられてゐたのです「ルビーの家」そのあだ名は何も知らない皆さんには寧ろあの可愛い白兎の眼を思ひ出されてちつとも氣味惡くは感じられないに違ひありません。

誰それも何時だつたか、はつきりとは言へませんが、ジムとトムと言ふ二人の泥棒がゐました。泥棒と言つても皆さんの家に入つて來る樣なのと違つて、目ぼしい寳石ばかりをねらふ寳石泥棒でした。

二人は極く最近、印度のあるお寺ですばらしいルビーを手に入れたのです。それも大きさが今迄フランス中の寳石職人が知つてゐるよりもずつと大きいばかりでなく完ろで鳩の血の樣なあざやかな色合を持つてゐたのです。

「ところで、ジムや、こいつはどこに藏しておかうか」

トムは當分の間、そのルビーを置いておく場所に困つてゐるのでした。

「この宿屋で、かはるがはる番をしてゐるのが一番安全だよ」

「それが好い」

それからと言ふものは、トムが仕事に出かける時はジムが宿屋に殘つて居り、ジムが用たしをする時にはトムがルビーの番をする事にしてゐたのです。

それから間もない日曜日でした用事があつて、そこに出たばかりのジムが、まつさほになつて歸つて來ました。

「トム、とうとう俺らを見つけ出しに來たよ」

「坊さんがかい？」

「うん。三人もだ」

「誰があいつらに、俺らの隱れ場所を敎へたんだらう」

トムは不思議に思ひました。けれども今はそんな事考へてゐる隙はありません。

二人の泥棒は相談をして、その三人の坊さんが、この部屋に入つて來たら一人宛殺して了ふ事にしました。

そして扉の右側にジムが、左側にトムが、夫々短刀を握つて待ちかまへてゐたのです。

案の定、一人の坊さんが、そうつと扉を開けました。

二人は躍りかゝつて、坊さんを刺し殺しました。あとの二人も同じ樣にして殺して了ひました。

「俺らも、もう間誤々々はして居れない。早く巴里へ行つて賣つて了はう」

トムは、その藏つてある簞笥の中からルビーを出して見たのでした

その時、ふと窓のそとを見てゐたジムが突然「あつ」と言つてふるへ出したのです。

「どうしたんだい、ジム」

けれどもジムはたゞ默つて唇をふるはしてゐるだけです。

「來たよ、いよく」

ジムは漸くさう言つたきりです

「來たつて、何が來たんだ」

トムがさう言つて窓の外を見ようとした時、入口のそとでまるで地震の樣な音を立てゝ歩いて來る足音が聞えました。

何が來たのかは、トムにもはつきり判つたのです。

やがて扉が開けられました一丈も有らうかと思はれる樣な、青い石で作られた神樣が、だまつて入つて來たのです。

顔には眼のかはりに、大きな四角い穴が一つぽつくりと空いてゐるだけでした。

その石の神樣は、まつすぐにテーブルの前に歩きました。そしてそのルビーを眼の穴に入れ込むとまたもとの樣に重い足音を立てゝ出て行つたのです。

二人の泥棒は、まるで氣を失つた人の樣に、それを見てゐました

「神樣が眼を取り戻しに來たんだ」

トムとジムは、すつかり氣が違つて了ひました。

あの珍らしいルビーはあの神樣の眼だつたのです。印度から態々取り戻しに來たのは、よほど大切な眼だつたに違ひありません。

それ以來、その宿屋は「ルビーの家」と言ふ名をつけられて、人々が寄りつかなくなつたのだと言ひます。

懸賞童話—選外佳作　雲雀と三郎

財滿平二

三郎は親切な子でした。併し臆病でした。そして學校の成績は大變惡い方でした。何故かと申しますと、先生が何か質問なさつても、三郎はみんなから笑はれるかも知れないと思つて返事をしません。試驗の時にも、先生がこれに答を書きなさいと言つて出される紙に、三郎はへんな答を書くと先生に笑はれるかも知れないと思ふので、どうしても答が書けません。

三郎はこんなに臆病でした。

或る日、冬の終りでした。臆病者の常として、三郎は友達が戸外で遊んでゐるのに、一人しよんぼり窓の傍で坐つてゐました。外では寒い風が烈しく吹いてゐます。向ひの屋根の戸樋の中から雀が五六羽顔を出してチユク／＼鳴いてゐます。

臆病者の三郎は家の中からそれを見てゐました。そして雀共がどんな話をしてゐるのか聞きたいものだと考へてゐました。

するとどこからともなく、丸い汚いボロの樣なものがその屋根の上に落ちて來て三郎が「たッ」と思つてゐる間に、コロコロと屋根の傾斜をころげて來て、雀共の居る戸樋の中へ落ちました。吃驚したのは雀達です。「チユン、チユン、キヤー」と叫んで、みんな一緒に戸樋の中から飛び出しました。途端に、そのボロの樣な、ものも一緒に戸樋の外へころげ出ました。そして溝の中へ落ちました。

雀達はそれを見ると又直戸樋の中へ歸つて來て、身體をすり寄せながら、何か言つてゐます。

三郎はその一部始終を眺めてゐましたので、雀共が吃驚して飛び立つた時には、本當に可笑しさに手を叩いて笑ひました。けれども溝の中へ落ちたボロの樣なものが、風の吹く度に、ヒヨン／＼溝の外迄飛び出しさうになるのを見た時には、一寸氣味が惡い樣に思ひました。

「何だらう？、あれは」

三郎は見てゐる中に、そのボロの樣なものが段々不思議に思へてきました。

雀共もやつぱり、妙なものが落ちて來たと思つたのでせう。戸樋の中から並んで顔を出しながら、しきりに考へ込んで居ります。

すると、その中に、ずつと向ふの公園の方へ行つて遊んでゐた三郎の友達の聲が段々近づいて來ました。遊び疲れてみんな歸つて來たのです。

三郎は、さうと知ると、何だか溝の中のボロの樣なものが、急に欲しくなりました。友達に取られるかも知れないと思ふ考へも手傳つたのでせう。三郎はもうじつとしてゐられなくなりました。

雀達が「チユン、チユン、恐い！」と言つて、慌てゝ戸樋の中へ顔を引つ込めました。三郎はもう戸外に飛び出してゐたのです。そして三郎はいきなりそのボロの樣なものをつかみました。それは負傷した雲雀でした。

三郎がそれを持つてお家の方へ駈け出さうとした時です。

何だか頭の上で、大きな音がしました。三郎は吃驚して上を見ると、金の樣にピカピカ光つた眼をした大鷲でした。鋭い爪の手を擴げて三郎めがけて跳びつかうとしてゐるところなのです。鷲は自分が捕へやうと思つた雲雀を三郎に取られたので腹を立てたのです。

臆病な三郎は「キヤッ！」と死にさうな聲を出して、ひつくり返りました。そして這ふ樣にしてお家へ驅込むと「ウワーーン」と大聲で泣きました。お父さんが吃驚して飛んでこられました。そして大鷲は逃げてしまひました。

それから二週間ばかり經つた或る日、三郎は窓の所に立つて考へてゐました。その頭の上には先に助けてやつた雲雀が籠の中で囀つてゐます。明日はお正月です。

それだのに三郎は一體何を考へてゐるのでせうか。

三郎は親切な子でしたから雲雀を拾ふと、いろいろ介抱してやりました。そして雲雀が丈夫になると、勇氣を出して先生に、逃がした方がいゝか、飼つてもいゝかと訊ねました。先生は「逃がしてやりなさい」と申されました。三郎は今、それを考へてゐたのです。

元日の朝が來ました。三郎はもう臆病者ではありません。いきなり籠を開けて雲雀を逃がしてやりました。雲雀は欣んで空高く舞ひ上りました。三郎はその時ふと膝を叩きました。「さうだ、僕は臆病者だつた。これから雲雀の樣に元氣に勉強しやう」

お鹽は 山からもとれる

私どもの生活に鹽がどんなに役に立つものであるかは皆さんはよく御存じでせう、ところで此の鹽は大てい海の水からこしらへるのですが、外國には山からお鹽を掘出すところが澤山あります、お鹽の山として有名なのはアジヤの西の方のパレスチナ附近に全山が鹽ばかりで出來てゐるソドムといふ山があります、此の附近の人々は鹽は山からとれるものと思ひこんでゐるので、海からも鹽がとれるといふことを聞くと大へん不思議がるさうです

面白い航空機が發明された

ローマのガイとレーターといふ一發明家が今度飛行機と飛行船との原理を組合せた航空機を發明しました、上の方にある大きな無限回轉の圓板には不燃性のガスが一ぱいに滿たされ乘客は上の方の後部ケビンに收容することになつてゐます、寫眞は發明家のレーター氏と航空機の模型です

何故呼吸は 鼻からした方がよいか

私どもは鼻からでも口からでも呼吸をすることが出來ますが、呼吸は必ず鼻からしなければなりません、それは何故であるかといふと、空氣が鼻の孔を通つて行く時鼻は臭の試驗をして其の空氣の中に惡いガスが含まれてゐないかどうかを確めてくれます、それから空氣の中には眼に見えない小さなゴミが澤山ふくまれてゐますが、鼻の孔には鼻毛といふものがあり、常に内側がしめつてゐるので空氣のゴミを濾し取つてくれます、今一つ大切な役目は肺に送る空氣に適度のしめり氣を與へることで、鼻にはこのやうな役目があるのであるから呼吸は是非鼻からしなければなりません

童謠　ブカブカお鼻

大石橋　松本俊雄

ブカブカお鼻の
けむりだし
のぞいてみても
見えないが
おくではかまどで
たばこ燒く
小人が大ぜい
いそがしい

ブカブカお鼻の
けむりだし
小人のひるの
お休みに
こつそりお茶を
かけてつりや
たばこのかまどは
よくけぶる

ブカブカお鼻の
けむりだし
ながしたお茶で
火が消えた
かまどぢやけぶりは
もうたゝぬ
小人はスヤ／＼
音ばかり

汽車の窓

長春　清武はじめ

東の空が
白む頃
いつも通學
する汽車の
窓からチヨツト
覗いたら
デコボコ道を
橇の駄
かつたりこつとり
引いてゆく。
馬の鼻から
白い息
凍つた野道は
寒からう
乘つた你呀も
冷たかろ
姿が窓から
消える迄
じつと氣にして
見てました。

雪晴れ

公主嶺　英士江玲日

雪が上つた
ぬくい日れ
屋根にオシロイ
禿げだした
枯木の花も
散りだした
軒のツラヽが
汗かいた

雪が上つた
ぬくい日れ
雀と御空が
唄つてる
お陽さんニッコリ
笑つてる
今日は煙突
お休みれ

はや起雀

同人

お陽さま寢てます
まだ眠い
はや起雀
チツ　チツ　チツ
歌のお稽古
始まつた
松の梢で
チツ　チツ　チツ
お口に黄色い
色つけて
電信線で
チツ　チツ　チツ
風の子供と
鬼ごつこ
はや起雀
チツ　チツ　チツ

綴方　いやしんぼう

松林小學校六年　西村澄子

或夜の事、勉強もすんだので、雜誌を讀んでゐたが、なにかたべたくなつてきたので、臺所にいつて戸棚をあけたがなにもない。ふと見ると、レモンのびんがあつた。あゝいゝものがあつたと思つて、つかまうとすると、部屋の方から「こそん」と音がしたので、「はつ」としてつかまうとしてゐた手をはなした。だれかに、みつかつたかしらと思ふとこわかつた。しばらくして、なんの音もないので、こんどこそは、と思つて、レモンのびんをつかんで、コップにいれて見ると、なんだかレモンにしては、いろもちがひ、あまりどろ／＼してゐる、にほつて見ると、レモンのにほひはしない、私には、なんだかわからない。

それをすてゝこつぷをあらふと、こつぷもずろ／＼するし、手もづろ／＼するが、いつしやうけんめいにあらつてなほした。

いく日かたつて、或日臺所に行つて見ると、お母さんは、てんぷらをつくつてゐられた。お母さんが、れいやに「れいや、あぶらをふらいなべにいれて、ひにかけなさい」とおつしやつた。れいやは「はい」といつて戸棚から、びんをだしておなべにいれた。私はそのびんを見ると「はつ」とした。

こないだ、いやしんぼうをした時に、こつぷにあぶらをいれたのかと思ふと自分がしながら、おかしかつた。

その時、私はいやしんぼうは、できないものだとつくづく思つた

滿洲各地版

奉天

會議所令施行 請願は保留
三十日議員會の論戰

奉天商工會議所は三十日午後三時より議員會を開き「滿洲に商工會議所施行方請願の件」を附議したが元來此の滿洲に商工會議所法令を施行することは全滿商議の希望であつて滿洲商議聯合會が開會されて今年で十三年になるが一年として之が施行請願案が附議されなかつたことがないほどであつたが州內は勿論沿線各地の商議が奉天を除く外は皆な會員居住の範圍が附屬地なるに拘はらず獨り奉天のみは會員が商埠地にも散在し現在奉天商議の會員二百八十餘名の內四十餘名が商埠地及び城內に居住し卽ち總領事館の管轄內に在る爲め若し商議法令が布かれて會員の經費滯納を強制徵收する場合關東廳令に依る法令の下に於ては附屬地外の會員にその效力を及ぼす能はざる難點があり之が爲め外務省側は今日と雖も依然關東廳令に依る商工會議所法の奉天に於ける實施に反對してゐるのである

しかし奉天を除く大連を始め沿線各地の商議は現在悉く關東廳の管轄に在り之を一丸として滿洲全體に商工會議所法を布き權威を持たしむることは種々の意味にて各地一致の要望なので奉天の特殊事情に何等かの變通辦法を設けて會議所施行を請願すべしとの意見が有力となつて奉天商議で三十日之を議員會の議にかけたのであるが議員多數の意嚮は之に同意なりしも獨り前會頭石田議員が奉天の商工業者としては足溜りに過ぎない附屬地より商埠地に向つてより多く關心を持つべきであるといふ理由で總領事館の管轄を離れて關東廳の會議所法に依ることの反對說を主張し之に對し相當論駁が行はれたが結局藤田會頭は更に考慮を要するものとして此の件の決議を保留することを宣した、次に龜尻議長より滿洲見本市開催地の件に就き緊急動議が提出され討議の結果本來ならば今年は奉天に開かるべきものと主張するが既に大連開催に決定したとすれば已むを得ないから來年は必ず奉天を開催地とさるべきこと又附今大連奉天兩年に開催さるゝやう御考慮を請ふといふ意味の希望を大藏滿鐵兩部長に通告することを決議した

教專存續問題の 全滿市民大會
愈よけふ奉天で開催

教專問題に關する全滿市民大會は愈々一日午後六時より公會堂において開催されるが三十日午前十時より奉天クラブ樓上において之が準備會を開催し上田、龜尻、萩原の諸氏其他關係者十餘名出席し開催に關する準備を協議し午前十一時半頃散會した各沿線の出席者は撫順、大石橋、遼陽、鞍山、鐵嶺、開原、長春、安東、本溪湖等殆ど出席する豫定で盛會を極めることと期待されてゐる

共同仕入の 協議會

奉天及び隣接各地の輸入組合の共同仕入に關する協議會は二十八日奉天に開催全滿輸組聯合會中村理事、玉林奉天外撫順、鐵嶺、開原、鞍山、本溪湖、遼陽各輸組代表列席し協議の結果

一、共同仕入に關する七組合の聯絡
一、地方的取引の斡旋
一、地產品、特約品の聯絡斡旋

を決定し此の結果石鹸、木炭、精米、清酒、製菓、煙草、食料品等約二十點に就き各輸組相互會に取引の紹介決濟をなすことゝなつた

顧維鈞氏着奉

元外交總長顧維鈞氏は三十日午前六時二十分着北寧線列車にて來奉ヤマトホテルに投宿した

滿鮮對抗氷滑 大會出場

滿鮮對抗スケート大會は來る二月一日安東において開催されるが、奉天からの出場選手は小池、岩本、大川、村瀨の四君で三十一日夜出發したが小池君の活躍は各方面の注目を惹いてゐる

驛設備研究會、決定事項

奉天驛における第二回設備研究委員會は既報の如く廿九日午後一時から驛樓上點呼室に於て開催されたが構內諸設備利用方法につき協議の結果左の如く決定し午後五時閉會した

一、プラットホームスケールは位置移轉等設備の改善をなすこと
二、三等待合室の採光法 天井に硝子を作り採光する事
一、プラットホームに擴聲器を設置すること
一、二、三の各ホーム共設置すること
一、構內照明投光器の經濟的使用法 位置、燭光等合理的に改善すること
一、その他運輸上の施設等原案通り可決し本社に申請することに決定

尚第三回研究委員會は二月下旬開催し昭和七年度の事業豫算として提出すべき事項を決定すると

小學生氷滑大會
けふ國際リンクで

滿鐵沿線小學校兒童氷滑競技大會は教育研究會第一部主催の下に愈々二月一日午前九時から奉天國際グラウンドのリンクに於て開催されるが參加校は北は吉林、南は營口、東は安東に至るまで總て廿六校その選手實に二百五十名の多きに達し昨年優勝せるA組の鞍山、B組の本溪湖、C組の敷島は勿論各校とも必勝を期しての猛練習に何校が優勝するとも豫想を許さず當日は果して凄ぐましい妙技を演ずることゝ各方面から非常な期待を以て迎へられてゐる尚參加校競技種目は左の如し

▲參加校 (A組)鞍山、遼陽、附屬、彌生、春日、四平街、室町、西廣場、千金寨、永安臺、大和(B組)大石橋、營口、鐵嶺、開原、公主嶺、新屯、本溪湖、安東朝日(C組)海城、敷島、昌圖、吉林、橋頭、連山關、雞冠山(高等科)鞍山、遼陽、附屬、春日、昌圖、開原、四平街、室町、千金寨、吉林、連山關、雞冠山、大和

▲競技種目 各組共男五百米、男千五百米、男リレー、女五百米、女リレー(高等科)男五百米、男千五百米、女五百米尚午前中は豫選、午後は決勝

カフェー飲食 店評判投票

奉日社主催の新春における興味ある催しとして市內カフェー飲食店の評判投票を去る五日から開始してゐるが締切り期日切迫と共に白熱人氣を集め毎日の如く番狂はせを演じ果して何れの店が榮冠を獲得するか非常に興味を以て迎へられてゐる、尚締切りは卅一日午後五時となつてゐるがそれまでに何處の店が榮冠を荷ふか豫想を許さぬが廿九日までによると一等中央亭(八一九〇)二等改良軒(七〇六三)三等サクラ(七〇一六〇)四等ツボミ(四九九二)五等朝日軒(三一七六)の順となつてゐる、又この入選者に對しては一等から十等まで記念章が贈られ一等から三等までの豫選投票の入賞者は夫々賞品が贈られる筈である

ビール箱から 阿片一萬圓

卅日午前十一時頃奉天驛に御物係託送のビール箱が怪しいので警官立會の上開けて見ると支那人の賭博に使用する紙牌の中から阿片廿四包、目方廿貫八百匁、價格一萬圓が飛び出したため一同は吃驚したがその箱の發送人は不明で長春世美公司行となつて居り目下三名の支那人被疑者を檢擧し嚴重取調中である

市場會社總會

滿洲市場會社の第廿七回定時株主總會は卅日午後一時から同社事務室に於て開催、出席者は委任出席者を加へ三十人(六千百九十二株)で營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書は異議なく承認次いで昭和五年度下半期の利益金處分案は左の如く決定、續いて任期滿了の取締役、監查役の改選を行つた結果佐藤菊次郎、庵谷忱、金丸富八郎の三氏再選重任し二時廿分散會した

同社當期益金四萬四千七十四圓八十三錢、當期總損金三萬三千七百十七圓四十錢、差引當期純益金一萬三百五十七圓四十三錢、それに前期繰越金を加へ合計一萬一千二百圓二十錢となりその處分法は法定積立金五百五十圓、特別積立金二千圓、退職手當積立金一千圓、株主配當金三千六百圓(一株につき四十五錢年七分二厘で昨年の年八分に比し八厘の減率)役員賞與金は八百五十圓、後期繰越金一千二百圓廿錢

沈氏兩親葬儀

東北海軍司令沈鴻烈氏の兩親は舊臘殆ど同時に死去したので其の葬儀も合同で行はれ廿八、廿九兩日の通夜前祭には張學良氏を始め張作相、臧式毅、袁金鎧氏等東北の名流殆ど全部參列し日本側からも林總領事代理森岡領事、旅順駐在久保田海軍中佐等が參列したが三十日自宅出棺盛大な葬送が營まれた

町のニュース

滿俱の野球選手青木君は元驛前朝日町に女給してゐた峰子の妹節子と三十日夜華燭の典を擧げた

◇

二月一日長春に於て開催される滿鐵中等學校スケート大會に出場する奉中の選手一行は三十日必勝を期して長春へ向つた

人事

▲森守備隊司令官 二十九日連山關より過奉公主嶺へ
▲三宅關東軍參謀長 廿九日安東より過奉旅順へ
▲今井第三十旅團長 廿九日來奉
▲立川奉天署長 廿九日夜赴旅
▲滿鐵中等學校氷滑大會出場の奉中選手一行 卅日急行で長春へ

漆滴

去る廿八日午後七時半頃長春行急行第十一列車が公主嶺驛を發車して間もなく同列車の二等車に乘り込んでゐた一支那人一個の赤革製大型トランクを如何にも大事さうに所持してゐるのを見つけた警乘員▲これは阿片か拳銃か兎に角テッキリ禁制品の密輸入中と考へ該支那人にトランクの內部のものを訊ねた處この支那人は「自分は頼まれて長春の中國銀行支店に持つて行くトランクであつて內部に何物が這入つてゐるか判らない」と全く知らぬとの返事をしたためトランクが益々怪しくなり▲同列車が長春へ到着するや警官立會の上パット明けて見ると金票十三萬六千圓、現大洋票金廿三圓七十錢が飛び出して吃驚結局追徵されたのみで事なく濟んだがこれ程までに警戒されお陰で紙幣屆けることが出來た譯

撫順

採炭技術上に 世界的革命
「眞卸拂」採掘法に成功

既報大山坑で實施せる能率增進に於て採炭夫一日一人當り總出炭量十四噸近くと云ふ偉大なる記錄を現出、從來驚異されてゐた中國勞働者を使ひ、よく出炭能率上世界的標準を突破せんとする實績を示した事は眞に驚異に價するが茲に特記すべきはそれと共に採炭技術上世界的の一大革命が完成された一事である、それは同坑で「眞卸拂」と稱する採掘法を實施、既報の如き

大成功

を收めた、この新なる採掘法は採炭史の數頁を飾るべき世界的の發見である、この「眞卸拂」を技術的に云ふときは相當說明を要するが通俗的に約言すれば炭層の傾斜方面に副ひ同一方向に採掘を進めて行く方法である、これは單に手掘の能率增進のみならず從來坑內掘の機械化を困難視されてゐた障壁をも解決し得るもので、本方法に依る時はコールカッター、ドリル等の坑內採炭機の偉力を遺憾なく發揮し得るので、將來坑內掘の機械化を斷行する上に於ても貴重なる收穫であり、これが撫順炭坑全坑內掘に應用する時は全坑の能率增進は更に驚くべき時代的のものなるべしと識へられてゐる、由來撫順炭坑が從來

實施し

來つた「長壁式採炭法」すら當時炭界の一紀元を劃するものとして內地炭界にまで歡迎されたものであるが、今回成功した「眞卸拂」は當然その上を行くもので切羽の低減を計り得るは勿論のこと坑內作業に必然的に副ふ危險率をも減少せしむる上に於て遙かに進步した方法とされてゐる

政局大觀
濱口首相の後繼者 幣原男の前途屬目 (四)
旭東生

政爭の醜惡辛辣なるは他人の端睨すべからざるものがあり政治家心裡に於てのみ尋常事とされるが潛在せる政治的抗爭を表面に現はるゝ政治家の行動とは恰も議場に於て掴み合ひを演じながら一度廊下に出ると互に爾汝の言葉を交す態度と相似てゐる而して之を操縱自在に背後に在りて操るものは財閥であり金力であることは資本主義政治機構に於て免れぬ必須の事態で今や強大なる金融資本の最後的奮鬪が政界の內面を縱橫無盡に跳梁る果して浸潤の第三期に入れる最後の悲鳴だらうか聞くいふ無產派の陣營も社會民主々義者の所謂裏切り的行爲ばかりでなく遂に勞農黨をも驅りて合法主義の名の下に其の渦中に投ずるに至つた現狀に於て近き將來の政治的把握はヨリ以上末期的の資本主義擴大の暴威を示すのではあるまいか

×

ソレは資本主義機構の政爭が大衆の前面においては進化的共鳴をかち得んことに努めながら他面其內部的抗爭に一層の深刻味を加へ財閥=金權の威力を極端に應用する爲めである軍縮會議の豫備機關に對する經費は合計××萬圓といはれてゐるが、これは言論を尊重したことにもなれば又御存じしたことにもなる而も其金が××より出たと噂さるゝに至つて詰くない腹を探られ迷惑する人もあらうが少くとも日本の軍縮は言論機關によりて大なる維持と援助と其遂行力とを得たので頑強なる樞密院も屈服した軍部の專門家も兜を脫いだ大衆の反映であるべき言論機關の支持は半面の減稅を好餌として巧に敢行され濱口內閣の對外方針=所謂幣原外交の正義人道主義を宣揚したことになるが外に誇るべき重任?=特に米國の迎へて欣ぶ=を果した功績?を減稅に加味して內に政爭に活用したのが安達內相の言論壓迫問題として再生した軍事外交=軍縮=を目的として撒布されたといふ××萬圓であるこれは言論機關取締の任に在る內務省とは全然別個の關係に存し常に神經過敏といはれる迄に常識に富む××の陣營がどうして之を無關心に總縮する筈がない其餘の反動的流言蜚語取締が點を成したとはいへ何人か此金の行方と滲交渉といひ得やう

×

果然軍縮に關係なき安達內相は言論壓迫の槍玉に擧つた而して麾下の警察中心の官僚がどう動いたかは一々檢討する迄もなく大概系統のスパイ政治の殘骸=寧ろ監視=が濱口首相の血盟の友に依つて固守さるゝ隱蔽する者は財閥に直間接の趣味のある黨人に定まつてゐる筈だ安達內相が溫和に柔順に遂却したのは機を見るに敏なる自己保身の術に聰明なるものであつて深入りしたら筋書通り言論機關の壓迫に一たまりもなく顛落したらう蓋し安達內相も伊澤多喜男氏と共に故大浦氏の麾下で育成されたけれども一つは野にあり鶴見村といはれた中央俱樂部を率ゐて同志會に入り今日民政黨の單位に漕ぎつけた黨人であり一つは官僚の牙城に據り特權的の堅壘を繼承して警察政治の直系を成すもの朝野相携へて最も融合すべき筈であるが資本主義の政治機構は之を許さずして先づ黨人を壓迫するソレは黨人の離合集散常なくして勢ひの赴く所=換言すれば金權の動く所=に動搖する不安性を知得せる爲めであると共に他面官僚のヨリ恒久性に富み傳統的に藩閥以來の憎惡錯綜せる爲めである民政黨の所謂安達系か一顧無きを來したのも宜なるかなである

×

時勢はいつ〳〵迄も斯かる蟄伏を許すかどうか議會再開後の民政黨少壯派の行動も相當注目を惹くと共に濱口首相の恢復再起に堪ゆるや否やを俟つて幣原首相代理の代理の二字を解くや否や二途其一途を擇ぶ筈××政權の持續を遂行せんとする財閥の擴大的政治戰線が如何にも露骨に描き出されんとしてゐる際想つて之等の政治機構を一蹴せんとする運動は起きないものだらうか徒らに咆哮するのみにて其叫聲無力なる政友會は大衆の共鳴がないばかりか黨內部の構成に政權を受取るべき準備さへ無いといはれてゐる畢竟多年三菱の援助に老成せし犬養總裁に對して三井が未だ殆ど關心を有せざるに由るものではないか我邦ブルジョアの對立せる三井と三菱とは巧に離反する利益と合一する利益とを能く知つてゐる政權の動かざるは一つに此資本主義大宗の鑑定定まらざるに因る雖も亦野黨政友會の無力にして統制なきを嗾せざるを得ない

鞍山

鞍山農會を解散 獨立の組合組織
臨時總會にて決定す

鞍山農會では既報の如く同會の存廢に就て臨時總會を開催し種々論議された結果

同會の主なる目的は畜產、養雞、養蜂、養蠶、果樹等の資料の蒐集を行ひ之等特殊事業の研究と實現に力を注ぐにあつて昭和二年四月創立されてから半年目には煙草試作に成功し續いて蠶、蜂といふ順序で特殊事業が具體化し既に夫々獨立した組合が存在して堅實な進みを續けて居り農會當初の目的は立派に貫徹してゐるので此際解散して夫々の組合に還元することになつた唯普通耕作物のみは特別であるのでこの方は別に普通耕作物組合を作り夫々の組合が完全になつた時各組合を單一として組合聯合會を組織することに一決した、尚殘務整理には阪元、菊地、尾崎、水川、中山の五委員これに當り三月末日頃には組合聯合會を組織する筈

順調な發達徑路をとつてゐる證據になると組合員一同鼻高々である、尚その下打合せのため來る五日商工課の江間貿易係員來鞍の筈である

鞍山の 商業調査
近く商工課が

商工課では本年五月全滿各地に於て一齊に商業調查を行ふ旨過日商工課長より鞍山輸入組合へも通達があつた、右實施に就て豫備調查を行ふ方針で過般來理想的土地として優秀なる條件を有するといふので全滿中で特に鞍山が選定され、二月上旬から小賣業經營に造詣深い新入商工課員の手で指導される豫定である、調查は輸入組合員一同のため商店經營上の良策を發見する目的であり現に角全滿中から特に鞍山が商工課の鑑定に叶つたのはそれだけ鞍山が商工業的に順

ドシ〳〵增る 兒童の數

鞍山小學校は毎年二學級づゝ增加してゐるので自然教室が不足になり昨年幼稚園を移轉せしめた位であるが、六年度はまた二學級增加し全體で二十四學級千二百餘名となる筈で一室は特別講話室を使用するの已むなきに至つてゐる、この調子で行くと七年度は校長室までも使用して緩和出來るが八年度は

安東

小學校卒業者の 今後の志望
女子の向學心向上

大和小學校における今年度の卒業生は尋常科男七六名、女七一名、計一四七名、高等科男三九名、女三三名、計七二名にして高等科第一學年修了者は男四九名、女三二名、計八一名である、學校當局においてこれ等の卒業生及修了生の上級學校入學並にその他志望を調查せるに尋常科卒業男の中等學校志望者三四名、女四八名にして殘餘は高等科に進級するもの多數あり高等科卒業生は男女共職業戰線に進む者多く殊に女子卒業生は看護婦に五名電話交換手十一名の志望あり漸次女子の職業戰線突進が增加の傾向を示してゐる、今調查による志望を示せば左の通り

▲尋常科卒業生男子(七六名)中等學校三四、長春商業三、新義州商業七、高等科に進む者二八、退學二、未定二
▲同 女子(七一名)女學校四八、高等科に進む者二三
▲高等科一學年修了男子(四九名)中等學校三、新義州商業七、高等科二年に進む者三九
▲同 女子(三二名)女學校一、高等科二年に進む者三〇、退學一
▲高等科卒業生男子(三九名)新義州商業一、內地の中等學校一、育成校二、撫順工業實習所三、遞信講習所七、京城工業二、工專職業教育部二、給仕三、店員五、家庭三、奉天森洋行三、本溪湖滿鐵見習一、未定六
▲同 女子(三三名)家政女學校九、看護婦五、電話交換手一一、裁縫見習二、家庭一、未定六

機關區の 燃料節約

滿洲公私經濟緊縮委員會は昨年十一月設けられ安東をはじめ各地に支部が設けられ經濟緊縮に關する積極的宣傳に努めたが當時安東支部委員に推された安東機關區長近藤敏助氏は廢物の利用其他に意を注ぎ塵も積れば山の比喩をそのまゝに毎日不知不識の間に捨てられ又はこぼれるコークスを晝食の休憩時間を利用し區員總動員で拾集し燃料に宛て居たが今日に至るも依然繼續して居る爲め燃料の節約は非常なものである、それを知つた各方面では區員の行爲を賞讚して居る

新義州赤貧者 三百九名に上る

新義州署では府內にて救助を要する赤貧者の調查中であつたが大體終了したが、それに依ると極貧者(甲種)七十二戶二百七十二名、之に次ぐ者(乙種)七十八戶三百九名であるが右は目下募集中の愛婦委員部の貧民救助金の募集濟み次第その金額を府當局と協議の上適當に分配する筈である

徵兵適齡者の 屆出注意

安東署管內における昭和六年度徵兵適齡者豫想數は約七、八十名で前年度より幾分減じてゐるが廿七日迄に安東署兵事係迄に屆出た者約二十名である、受付締切は來る二月末日となつてゐるが整理の都合もあるからなるべく早く屆出られたいと、屆出用紙は兵事係に備へ付けてある

大石橋

佐藤院長招宴

新任前院長の後任佐藤院長は着任挨拶のため三十日午後六時より梅廼家旗館に各方面首腦者及新聞記者二十餘名を招待席定まるや佐藤氏の招辭に對し岩田大隊長は來賓代表として謝辭を述べ特に日本館三美妓酒盃斡旋の裡に主客歡興中佐藤院長の挨拶訂正の辭あり卽ち先程皆樣に對し粗酒粗肴と申したる事は誠に失禮でした實は美酒佳肴加ふるに美妓の御酌です故十二分に召し上られたいとあつたので大に馬力をかけ歡飲馬食八時半頃散會した

電燈株主總會

大石橋電燈株式會社にては取締役今井榮重、監查役長谷川收の兩氏辭任申出につき之が補缺選擧の爲め來る二月十日午後一時同社會議室に於て臨時株主總會を開催すべく之が招集通知書を各株主へ發送した

自強術實驗會

生氣自強術で知られた草薙強太郎は三十日來石、來る二月四日午後六時半より滿鐵俱樂部後援下に講演及實驗會を開催することになつた

發展の二商店

宇代寫眞館はこれ迄南町梅月方にて希望者の需めに應じて居たが新生面を開くべく官武町二の四に轉居し大馬力にて發展を期すと▲川崎時計店も大街四七の舊店を引拂ひ櫻湯前のモダーン的新家屋に店舖を移しショーウインドも美々しく發展

熊岳城

發電機一臺 增設決定

一昨年頃より電燈事故がしきりに起り市民は苦痛を忍んで來たが來る四月上旬新式重油燃料發電機一臺增設に決定し從來の分を豫備とし都合二臺にて極力需要者本位に努むる由

湯街漫語

永年渴望した滿鐵の新式砂風呂が愈々四月中旬着工、それに暗かつた電燈も四月からいよ〳〵明るくなる由一陽來復の春が待ち遠い▲舊年末で警察は年末特別警戒といふのを始め零下二十幾度といふ極寒を人民保護の重責が有るとはいへ御大儀△然し例年なら今頃迄に馬賊騷ぎの二つや三つは起る時期今年からは勇氣にかけては人後に落ちぬといふ猛將揃ひの守備隊が一中隊も駐屯したお蔭か賊の影だも見えぬ

吉林

八原氏に 表彰狀

當地在留八原勇平氏が今回日本產業協會より產業に貢獻せるところ顯著なりとして表彰された事は當時既報の處であつたが、これが表彰式は東京に於て開かれたるも同氏は都合上々京不可能となつたので此程表彰狀を當地總領事館に送達二十七日八原氏に傳達された、因に當地に於ては既に產業方面の功勞者として表彰された者は佐藤、櫻井の兩氏あり今又八原氏の光榮にて吉林として非常に名譽とすべき事であらう

けふ義士會

來る二月一日は赤穗義士の討入りの日に當るので本年も例年の通り義士會を催す筈

林大佐消息

吉林駐防軍司令部官公署顧問林大佐

映畫會盛況

本社吉林支局主催の讀者慰安映畫會は去る二十二日午後六時より吉林居留民會樓上に於て催した、當日は朝からの降雪で夕刻に至るもなほ停止するを知らず盛んに降り續けるので入場者の少さを懸念したところ、氣溫零下六度で定刻六時前三十分卽ち五時三十分には續々入場し來り係員を面喰はせるの滑稽を演じ定刻に至りては既に滿員の盛況にて直に星光、飯田蝶子の主演に係る「あら大漁だね」を以て映畫の幕は切つて落され、次は月形龍之助主演の荒木又右衛門、齋藤達雄、川崎弘子主演の「會社員首よけ戰術」等何れも優秀映畫の事とて其度毎に兒童に至る迄拍手を浴せかけつゝ午後十一時盛會裡に終了した、因に此種映畫會を今秋冷の候に於て復開催する豫定である

氷滑選手出發

奉天に於て開かれる全滿小學校スケート大會に出場する小選手十二名は楠木訓導に引率せられ三十日午後五時五十五分發吉長列車にて赴奉した

森田長春驛長來吉

森田長春驛長は貨物主任を伴ひ二十六日午後五時着吉長驛にて來吉して各方面連絡の上二十七日午前零時十五分發列車にて歸長した

山田巡查部長轉勤

當地總領事館警察署勤務巡查部長山田四太郎氏は今回青島總領事館へ轉勤する事に決定

は客年末夫人見送りを兼ね上京中の處二十四日東京出發、歸滿の途に就いたと尚途中名古屋、大阪京城等に立寄つて本月末奉天に到着して二月に入つて歸吉するらしと

產業功勞者も 表彰

平北道にては來る二月十一日の紀元節の佳辰に當り產業功勞者並に孝子節婦の表彰をなすべく目下夫れぞれ調查銓衡中の由であるが產業方面の個人的表彰は今回が始めてであると

開原

秤量檢查 案外に正確

開原警察署にては支那人の市內行商許可に際しては規定の腕章を附し行商する事となり居るも近來腕章なき行商人を見受くる處より萬一無許可の行商人が徘徊しこの不況に當り竊盜其他の事故を犯す惧れなきにあらざるを以て之を未前に防止すると共に一面行商人が不正秤器を使用の有無をも徹底的に取締るべく三十日午前八時半より十時までの間に全市各派出所に於て一齊に行商人を狩り集め許可證及腕章の有無並に秤を檢查したその結果約百名中不正確なる秤六個を發見何れも正確なるものに取替方を嚴命したが、購買者の安全を計り今後も臨時檢查を行ひ取締りをなす事としたとなほ購買者に於ても腕章なき行商人は不正者と見做し相手にならぬ樣されたい

兒童氷滑大會 出場選手出發

二月一日奉天國際リンクにて擧行の滿鐵沿線各小學校兒童對抗氷滑大會に出場の開原小學校選手十三名は關訓導に引率され三十一日午前八時四十八分發列車にて必勝を期し學友の見送り裡に出發

年末特別警戒

開原警察署にては舊年末に際し特に本年は深刻なる不況に當面せる事とて一層嚴重に特別警戒を實施されてゐる

渡邊氏の篤志

當地王陽街渡邊幸一氏は亡妻が睡眠のため斃れてより早や一年を經、過日一周忌法要を營むに當り開原警察署に金二十圓を貧困者救恤にとの申出により同署にては早速森ワキ、田中マキの兩女に金十圓宛を施與

鐵嶺

地委聯合大會 鐵嶺提出議案

近く奉天に開催される滿鐵地方委員聯合大會に對し鐵嶺から提出する議案につき過般委員會に於て協議の結果、左記三案を提出することに決定したが此處にも物價值下時代の反映を思はせるものがある

一、水道及道路補修に關する件 上水道及道路補修工事は從來大連原組に指名施工されつゝあるもこれを其他の請負業者に競爭入札に改められたし(理由は出席委員から口頭說明)
二、上水道引込工費及修繕費を改正されたき件、上水道引込工費及修繕費は大正十三年度の時價を以て請負人と契約せられたる由なるも現今の時價は諸物價及人夫賃等著しく低下し居るを以て現今の時價に引下げられたし(理由口頭說明)
三、不動產處分及名義變更に關する件(理由口頭說明)

留置場入りを 願ふ美人
實は精神病者

三十日午後當地警察署を訪れた三十歲前後の素敵な美人が係官に對し是非留置場に入れて呉れと變つた嘆願をして係官を面喰はせてゐたが此婦人は變つた願ひをするも道理、長春居住渡邊某といふ精神病者で夫が附添ひ內地に轉地療養のため廿九日夜長春を發し下關に向ふ途中三十日朝五時夫が車中に熟睡せる隙を窺ひ密かに拔け出し鐵嶺市中を彷徨つた揚句警察を訪れたものと判明、女房に逃げられた夫は得勝臺附近でそれと氣づき各驛に通報警察でも保護の手配中のものであつた

義士會は今夜

鐵嶺在鄉軍人分會及青年團聯合主催の義士會は今一日午後七時より觀音寺に於て開催せられ參拜者には特製の善哉を振舞ふ由、團員は勿論一般多數の參拜を希望すと

武道大會打合

鐵嶺青年團主催第一回の優勝爭奪武道大會は各方面の意見を聞き充實したる大會を開催すべく明二日午後七時より滿鐵クラブに於て軍隊、警察、滿鐵、市中等各方面代表者の出席を乞ひ大會開催に就ての希望を聞き諸般の規則を定めると

兒童にレント ゲン診斷實施

鐵嶺小學校では兒童の發育營養疾患等に就き常に多大の注意を拂ひ定期身體檢查の結果直に父兄に通告し學校と家庭と協調して體育向上に努めつゝあつたが、此定期檢查は一時に多數の兒童を診察することゝて時に內部疾患に就ては詳細なる診斷不能の場合もあるので種々研究の結果、今回校醫と協議しレントゲン醫師によつて確實なる診斷を行ふ事とした、但し右レントゲン診斷は父兄の希望ある兒童のみに對して行ふもので料金は普通五圓とするも特に一圓とし希望に應ずる由、愛兒に就て疾患乃至氣遣はるゝ點ある父兄は大いにこれを利用されたいと

普通學校生出奔

當地普通學校四年生朴成道(一七)は二十九日受持教員から戒告されたのを恥てか三十日早朝無斷で學校寄宿舍を拔け出し何處にか行方を晦ました、學校は各所に手配警察にも保護を依賴したが奉天方面に赴つた形跡があると

理想的採暖燃料 瓦斯コークス

特色 火力強大にして絶對に無煙、火持永くして經濟向 年中煙筒掃除の必要がありません

容器 コークスは一噸1232袋 牛噸16袋 四牛噸8袋
石炭は一噸12袋 牛噸6袋 四牛噸3袋
丁度石炭の倍以上になります

瓦斯コークス販賣店 泰順洋行 電話五五二三 五五〇一番

毎月一日開始 トラック客車 運轉手養成

大連市北大山通十四番地 日華自動車研究所 電話二一〇六一番

最新入荷

改良新型 オスターブルドツク鐵管捻子切器

一一一番―一一七番入荷

杉元商店 大連監部町

建築・設計・監督 構造・計算・鑑定

宗像建築事務所

大連市連鎖商店街広小路 工學士 宗像主一 電話二二五五・二二二六六番

三井保險

火災、海上、運送、自動車

契約高の多少に不拘御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物産株式會社大連支店 大連市山縣通一八二 電話代表七一〇一番

絶對御客様側本位

一九三一年人氣を博せる 高級瑞西ジユラツシア蓄音器新型

No.A―12號新型 ¥70.00

◎十ヶ月月賦提供◎

一同金御拂込と同時に現品御渡し致します 本器は從來の百圓に相當する器械です 本器には五ヶ年の保證が附いて有ます

買て安心 賣て安心の器械で御座います 本器を試聽せず蓄音器を求めらるゝは早計です

輸入元 大連市浪速町伊勢町角 榮商會本店 電話四八三九〇番・振替大連四一四七番

各地申込所

内科・小兒科 外科・花柳病 X光線科 (病室完備入院應需)

近藤病院 大連市三河町 院長 ドクトル 近藤寛次郎 電話五四六九番

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖大小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

耳鼻咽喉科 澤田醫院 大連市西廣場三河町南 電話五四一〇番

眼科 馬場醫院 ドクトル馬場庄江 大連常盤橋詰・電話八五七八

門專科眼 王仁医院 大連市西通六十四番地 電話六七五二番

帽子 大連連鎖街銀座通 西野製帽店

内科 産婦人科 佐志醫院 大連敷島町西末端角 電話六五〇二番

小兒科專門 今井醫院 大連紀伊町二七 電話六〇五〇番

三根眼科醫院 電話六四一〇番

南滿ホテル

氣持よく氣輕く 親切丁寧は申迄も無く お安くお泊りが出來る

大連市東郷町五四 電話五八一六番 電話二二六五七番

榮養の素 眞正獺(カワウソ)の肝(キモ)

健康増進には 神仙松葉食(松の翠)

滿鮮一手配給元 大連市播磨町一二二(播磨町電停北入) 佐々木洋行 振替大連四二六九番 (說明書送呈)

一度使へばきつと御氣に召す 便利で重寶な サポールド 炊事用品

錬石磨 サポールド

下關市 鐵道省直營 山陽ホテル

御室料 御食事 地下室食堂

設備の滿點にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる内容さ共に本館の誇りさして居る所であります。關門を往復せられる紳士淑女各位の旅勞を慰するは此上なき場所でありますから何卒御安心よく御利用あらん事を御待ち申して居ります。

辻利茶舗

芳香美味の ハブ草茶 玄米茶

辻利食料品部 電話三八一三 六七七四番

純良無比の人參エキス

補血強精 純人參精腦

十日分 一ヶ月分 ... 二十日分 三ヶ月分

本舗 朝鮮製藥合資會社 滿洲代理店 日本賣藥株式會社 到る所の藥店にあり

フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり

マルセル石鹸同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絶大なり

各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり

滿洲石鹸株式會社

亞鉛引平板 登録商標 亞鉛引浪板

地球獅子牌

品質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板

營業課目

鐵材、鋼板、管、棒、「I冂異型 鋼眞鍮、板、棒、管、線、燐銅 亞鉛引針金、平浪板、釘、鋲力板 建築材料及耐火煉瓦 錫、鉛、亞鉛 ニツケル、アンチモニー、ヘビットメタル 電信、電話用機械及各種材料

株式會社 大信洋行 本店 大連市監部通四十九番地 電話代表六一四一番

支店出張所

奉天 大西邊門外路南
哈爾賓 道裡新城大街
長春 城内東三道街
錦縣 城内東街
天津 日本租界桃山町
大阪市 南區安堂寺橋通三丁目

斯界の權威 白鶴壜詰

一升、四合、二合、瓢形洋盃

●各地有名の和洋酒店にて販賣致し居候間御用命の程願上候

大連市監部通 嘉納合名會社大連支店 電話五五二五番 七〇四四番

新 プランプ天 球電入瓦斯天

球電入瓦斯天 ランプ天

球電消經な徳が気電く明るくよろしも

東京電氣株式會社

一ポンド罐入 五ポンド罐入 一〇ポンド罐入 二五ポンド罐入

牛印 和蘭産 マーガリン・バター

植物性硬化油で混合物なく純粹の牛乳バター同樣テーブル用として好適製菓用として料理用としてカフエー料理店、菓子舗の御推賞の品で在來の惡臭ある不純の品やフライ鍋で溶けない品とは異り少しの臭もなく其風味亦格別でテンプラ揚油として是非各御家庭の御使用を願ひます

此の品は弊行永年の經驗から和蘭に於て特別に精選せしめた品です御求めの節は必ず『オリエンタルのマーガリン』と御指定下さい、開罐後不良の品ある場合御取替へ致します

効能的確の賣藥製造發賣

蒸餾水は毎日採餾して居ます

弊局製劑 特製風藥、咳藥 大小胃腸藥

伊勢町藥局 大連市伊勢町二十二番地 局主 藥劑師 林房吉 電話六八二四番 振替口座大連三〇一一

滿鐵其他の御方は通信販賣部を御利用願ます直に御用向に達します

多少に拘らず御用命願上ます

藥は信用ある藥局が安全です

梶田小兒科醫院 若狹町角 電話六七五〇

内科 小兒科 花柳病科 光畑醫院 大連市紀伊町電車通南 電話七〇六四番

浪速町 浪速デパート階上 ナショナルバー

氣持のよい 一流の進出

熊岳城 溫泉

滿洲唯一の溫泉場 娛樂の設備あり 驛より乘合自動車の便あります

溫泉ホテル

私は備前の岡山生れ ぢび病氣は苦にはせぬ 有名なる專門家傳のみくすり いぼぢきれぢぢろう、だつこ、ぢ出血ぢ痛

登録商標 如件 ぢ

七日分 二円 十五日分 四円 四十日分 十四円

注意 ぢノ手術ハ肺病ヲ誘起スル恐レアリト聞ク 又手術後再發或ハ子孫ニ遺傳スル患者沢山アリ

切らずやかずに仕事もやめず 呑んでぢふさぐ此の藥(說明書無代進呈)

販賣店(募集)

滿洲代理店 肛門藥商會 大連市西広場(但馬平入口) 振替大阪四九二五三

肛門藥商會 岡山市稲荷町南詰

街燈を三百增加し 大連を明るい街に
現在は約三千あつて經費二萬圓 市役所が今春實施

近代的文化都市を誇る大連も場所によつては夜間の照明が充分でなく「一帶に暗い街だ」との評判あり、街燈の增設は防犯警察上からも風紀衛生上からも緊要なる問題とされ市會においても屢々論議されてゐたが市ではこの暗い街から文化都市に恥ぢない明るい街とすべく六年度豫算に街燈增設費と街燈巡視費を計上した、市中の街燈中市で負擔してゐるのは現在二千二百八十三燈、年額二萬餘圓であるが、更に六年度はこれに街燈三百燈を增設すべく計畫し二千三百三十四圓の增額を計上したほか、從來街燈費に街燈巡視の豫算なかつたに鑑み事實上の不便もあり、新に一千五百圓を計上し一名の專任巡視を配置して絶えず巡行せしめ破損その他の故障に依り消燈などの無きやう萬全を期したいといふのである

實刑を科すは 死刑宣告も同樣
人情論で秋山辯護士 川合又一のため辯論

【昨夕刊續き】ベンゾリン事件分離し懲役四ケ月を求刑された被告川合又一の辯護のため立つた秋山辯護士は「この有爲な若者に實刑を科するは死刑の宣告も同樣だ」と前提し熱烈な人情論で裁判長に訴へた

白川友一が被告川合に時計を贈る時の氣持ちは、ベンゾリン輸入に成功した謝禮の意味でなく、屢々訪れていろ〳〵厄介をかけてゐるから何んとかしなければ氣が濟まぬといふたゞ報恩の一念から贈つたもので、むしろ人情の美しさを思はしめる、被告川合も白川の美しい氣持を汲んで受けとつたものである、法律は何故に美しい眞心から出發した行爲を罰しやうとするか、苟くも高等官の身分たる被告が僅か四五十圓のニッケル時計と思つて受け取つた行爲に對し實刑を科するといふことは餘りに法律は慈悲のないものである、私は事件發生當時、何故に檢察官は刑事處分とせず、行政處分に止めこの若者を生かす途を講じなかつたか、かく思ふ時私は司法權運用の妙味なきことを

遺憾に 思ふ、日本內地でもかつて微罪檢擧時代はあつたしかし舊刑法が改正された今日では、かゝる微罪で起訴された例すらない、假に百歩讓つて被告の行爲が檢察官の御論告通りであつたとしても、法律はこれを罰して刑事政策の目的が達し得られると思ふであらうか、法は常に溫い、しかしその運用を誤まれば鐵よりも冷たい、被告の實家は中農であつたといふ、その家庭から最高學府にまで學ばせた我子が刑に落ちたと聞いた被告の兩親の心情はどうだらう、おそらく斷腸の思ひに泣くであらう、何卒裁判官諸公におかれては前途有爲なるこの若者の生きる道をお與へあらんことを熱望する次第なり

と結んだ、裁判長これにて閉會を宣した次回公判は二月五日

原本取寄申請 採用

卅一日午前中ベンゾリン事件公判において岡檢察官と辯士團との間に大論爭をまき起した證人訊問及び證據書類取寄せ申請に對し森本裁判長は長島、千田兩陪席判官の合議のうへ、白川關係にて高安慎一博士、谷關係にて吉田榮藏氏の證人申請を却下し、問題の原本取寄せ外申請にかゝる分は全部採用する旨午後公判にて申渡した、次回公判は追つて決定される筈

日滿連絡會議
諸問題一通り審議を了り 二日本委員會て最後決定

【東京三十一日發電通】日滿聯絡會議委員會第八日は三十一日午前十時より開催貨物切り制限順數改正問題の討議に入り東支鐵道はウスリー及び東支東部線間には制限を撤廢し南部線に就ては次回會議まで保留すべき旨聲明しこれを承認した後

第十六　急行便扱び貨物列車運送に關する件
第十七　約定修正に關する件を可決
第十八　運送規則中改政の件
第十九　計算規則中改正の件
は何れも小委員會を設置これに附議するに決定正午散會した、なほ小委員會は本日午後一時半より開會、これを以て最重要問題たる運賃問題並に運滿問題を除く諸問題は一通り審議を經たので右兩問題は更に來る二日の本委員會において討議を重ね委員會としての最後的態度を決する筈

閑院元帥宮樣に
御帶親を仰付らる

【東京三十一日發電通】皇后陛下の御着帶式は來る二月十二日行はせられるので　天皇陛下には三十一日當日の御帶親を閑院宮載仁親王殿下に御仰付られたる旨の御沙汰あり、閑院宮家の浮田事務官は三十一日午前十時宮內省に出頭關屋次官より勅旨を傳達宮家に伏奏申上げた

公園の眞晝どき
きのふ電氣遊園にて

滿鐵婦人社員の歌決まる

滿鐵社員會婦人部では現在ある社歌「滿鐵の歌」が男子本位で婦人の氣持を表現してゐないといふので別に「滿鐵婦人社員の歌」を作らうといふことになり協和誌上で歌詞を募集中であつたが應募者三十名許りあり、そのうちから嚴選した結果、大連市初音町の高山まさるさんが當選した、當選歌は滿洲とか滿鐵とかいふ言葉はないが女性の使命たる「愛」と「うるほひ」を高調し、それに地方色をとり入れたところをとつたのである、當選した歌詞は左の通りである、なほ二月號の協和誌上で作曲を募集すると

一
日の本の使命を負ひて
國も遙かなるこの大地に
皇國の旗をかざし立ちし
大和男子にならびて勵む
われら、たみな、かゞやくわれら

二
日出づるところ東の極の
ゆるがぬ平和つきせぬ榮
共に成さんと勇みて立ちし
大和男子にならびて勵む
われら、たみな、かゞやくわれら

三
黎明の鐘、さやにひゞきて
あかしや薫る地はゆたかなり
あゝこの土に愛の光りと
情の泉、われもたらさむ
われら、たみな、かゞやくわれら

妙な女
大連に良い事なくば 馬賊になるさ
きのふ玄武丸で來た女 恐い氣焔を吐く

エロとグロとナンセンスを一人で背負つた恐ろしく不眞面目な媛さんが卅一日入港の玄武丸で横濱から來た、リストを見ると原籍横濱行先大連市山縣通ロシア領事館、名前が彼女らしい我妻キヨ(二)さいふ、午前七時過ぎ上陸して正午位までウロ〳〵してゐたが面白い獲物も引つかゝらなかつたが吉野町の名古屋旅館に止宿したが同女の船中での行動を聞いたら「オヤ〳〵」と驚嘆せざるを得まい、荒濱相手の船の乘組員すら煙にまかれたといふ

アッシはね、こう見えても東京や横濱ぢや少しは人に知られた女さ、女給生活、ダンサー、色んな生活をくゞつて來たんだよ男の一人や二人問題ぢやない、しつかりしなさいよ

といつた調子で物凄い啖呵を切る船の旅なんてものは淋しいものさ、ボーイさん淋しいでせう、どう?遊び相手になつちや

こういつて船の男を追ひ廻し少し氣に入らない事があると大聲で「アッシを知らないか?」とやり出すので船のものも相手が女だしお客さんなので、障らぬ神に祟りなしで放任しておいたところ、大連といふ土地をすつかり嘗てかゝつた彼女、上陸と共に止せば好いのに行き當りパッタリの人を捕へてわたし、もし大連に好い事が無かつたら奥地に入つて馬賊にでもなります、既に私の同志は數名目的を秘めてこちらに入り込んでゐますが次の武昌丸で男の同志が來ますからそれ等の指圖によつて妾達も動くんです

これは又珍しい女だてらに馬賊志願とはそしてエロな調子で妾はこれで横濱の南京街の樣子だつて詳しいんだよまあ色んな話をするから一人で淋しく仕方ないし今晩還り宿に遊びに來るさ

不良少女か、狂か、最近の變り種である

貧困者の子弟に 學用品や晝食を
滿鐵が救恤資金を以て

世界的不景氣の嵐は滿洲の隅々まで吹き荒れて滿鐵沿線各地には失業者の數は日々增加し隨所に悲慘な劇が演ぜられてゐるが、最も悲慘なのは子を持つ親が子供に義務教育さへも滿足にさせることの出來ないことで學用品の買へない學童が相當にある、滿鐵各地方事務所では從來貧困者救恤の資金を持つてゐるが滿洲には救助を申出るほどの極貧者は少く寧ろ子弟教育の方が切實なので主としてそれ等資金は今後就學費に當て各小學校では貧困者の子弟には學用品や晝食を與へると

大連取引信託の 手數料問題解決
きのふの取引人組合總會で

大連取引所信託會社の手數料問題に關し最後的解決を得るため重要物產取引人組合では三十一日午後三時半より取引所樓上に臨時總會を開催し、特別委員と信託當事者との間における交涉顛末を報告し併せて今回の解決案たる信託會社の回答を附議したる所前日の委員會において異議なく承認せることゝて何等の質問もなく

滿場一致 を以て最後の解決をみた、從つて田村信託專務は特別委員の奔走並に信託の苦衷を容れ今回の增額手數料を承認せられたる取引人各位の好意を謝する旨を挨拶する所あり、昨春以來幾多の紆餘曲折を經てさしもに困難を極めた手數料問題も一先づ茲に圓滿解決した、尙無事解決を遂げたる信託會社の回答內容は左の如し

一、臨時手數料は金二十錢とし金圓を以て徵收する事
二、將來銀價尙一層下落し又は手數料收入減その他により會社財政上の情勢不良となりたる場合においては更に手數料率改定に付協議する事
三、假令銀價七十圓以下にても市場の景氣改善その他により取引人側において負擔し得る狀態に到りたるときは大正十二年十月九日付組發第一五七一號書狀を以て約定せる趣旨により手數料率改定につき更に協議する事
四、關東廳の認可を得たる後直に實施する事
五、將來銀價七十圓以上に復歸し相當期間繼續安定せりと認めたる場合は協議の上本臨時手數料を撤廢する事
六、本臨時手數料徵收の期間中は特別手數料を金三十錢に減額することに同意す
七、組合人の貸付金利率を日步の金一錢八厘に引下ぐる事

即ち信託會社としては組合の借入金殘額約二十三萬圓の貸付利息日步二錢二厘を今回組合の懇請により日步一錢八厘に引下を承諾したものである、尙今回の臨時手數料は大豆、豆粕、高粱の先物取引に適用するもので豆油はこれを除外した、これは豆油先物取引制度改善問題に關聯し、信託にても豆油手數料の改定は考慮し居るため豆油手數料のみは別個の問題として更に協議することゝなつた、因に現行信託手數料は大豆及高粱銀一圓三十五錢、豆粕銀一圓である

發見された僞せのお金
千八百六圓六十二錢也
一番おほいのは五十錢銀貨

關東廳警務局調査による昭和五年中の管下における僞造紙幣及び貨幣の發見された總額は千八百六圓六十二錢の多額に上つてゐるが、これを細別すれば僞造貨幣中、

最高位を 占めるものは五十錢銀貨で一千百四十圓も發見押收され、次いで十錢白銅の五十七圓七十錢、紙幣中多かつたのは朝鮮銀行發行の一圓兌換券でこれは百七十枚、日本銀行發行の一圓紙幣を改竄して巧に五圓紙幣に模した僞造紙幣は八十六枚に上つてゐる、これら紙幣、貨幣の最も激しく使用された地域は

奉天城內 が中心、最近著るしく激增した僞造貨幣は五十錢銀貨で、その僞造貨は俗に五十錢錢と稱せられたものであるがこれは最近著るしく銀貨が暴落したため釈に聰い華人の僞造者達が大洋を擁へて日本銀貨に變造する爲めで、現在の銀相場がらすると大洋一枚を以て日本銀貨四枚を僞造し得るといはれてゐる、この銀貨僞造の反面には銀本位制による支那財界の不安が深刻化してゐる

防火を宣傳
小崗子防火委員會

小崗子公議會內にある委員會では最近舊年末の近づくにつれ頻々火災が起るので管內の支那人方面に對する防火ビラを撒布してこれが防止に努めてゐる

朝鮮共產黨事件
一味廿三名有罪決定

【京城三十一日發電通】モスクワ共產黨大學出身者を以て組織された朝鮮共產黨秘密結社事件の最高幹部たる金錣洙、金丹冶等二十三名にかゝる治安維持法違反事件は從來京城地方法院豫審判事の下にて審理中のところ事件發生以來一年有半の三十一日全く終結決定全部有罪の認定を與へられ京城地方法院の公判に附されることゝなつた、彼等一味はいづれも純然たる共產主義の上に立脚せる主義思想を抱懷し私有財產制度の否認を逃期に在る朝鮮共產黨の一大再起運動をなさんと畫策中を檢擧されたものである

長春署で取調中の 澤井某は釋放

（省略部分不鮮明）

拳銃を發射して 被疑者を奪去る
朝鮮の平北南道で

【平壤三十一日發電通】三十日夜九時頃平安南道江西郡新井面駐在所員が管內巡回中同面において擧動怪しき一鮮人を認めて誰何し身體檢査を行つた處懷中にモーゼル拳銃と上海假政府云々と記した書類を所持してゐたので直に本署に連行中背後より更に一名の怪靑年現れ警官に拳銃を亂射して前記鮮人を奪還して何れへか逃走した急報により道警察部では各所に手配し犯人搜査中

YMCA體育部の スケジュール

YMCA體育部委員會は二十九日開催されたが、本年度に於て催される主なる項目を左の通り決定した

第一回體育ボール講習會（二月十六日より一週間）全滿男子排球大會（五月三十一日）全滿女子排球大會（六月七日）全滿男子籠球大會（十月中）全滿男子籠球大會（十一月一、三日）

體育週の體育館使用プログラムも內容を體育本位にして大いに活動することを申合せた

羽衣女學校 火災原因
二つの失火說

羽衣高等女學校の火災原因につき大連署司法係では刑事課鑑識係と協力してこれが原因の究明に努力してゐるが、發火場所より推して失火說は動かないもの、如くであるが、この失火原因として、消火器の電氣アイロンを使用したことより起つた電氣の不始末によりして電氣の不始末說との二說あり、何れとも決し難く電氣アイロン說は灰燼に歸して發火原因を證する材料なきため、これが調査には相當時日を要するものと見られてゐるが、司法係では關係者を呼出し、事實の究明に努力してゐる

金持夫妻を
何者か滅多斬り

【長崎卅一日發電通】長崎縣南松浦郡三井樂村村會議員中村德五郎氏(五)方に今朝二時頃何者か忍び入り德五郎氏及び妻ツユ(三七)を鋭利な刄物で滅多斬りにして逃走した急報により檢事警官等急行實地檢證を行つたが兩名とも虫の息、德五郎氏は同村切つての金滿家なのでこの點から推察するに金錢貸借上の怨恨によるものと見られてゐる

最高榮譽勳章
岡見氏に授與

【パリー三十日發電通】フランス外務省發表によれば當地在住日本人畫家岡見富雄氏はフランス政府より藝術家としての最高の榮譽たるレジオン、ドノール勳章を授與される事になつた、岡見氏は八、九年前に渡佛しアマン、ジャン畫伯に師事し主として油繪風景畫を研究し目下パリー郊外ルー、ドマコン、クールに住み都女の他畫家である

塚本長官日程

塚本新關東長官は三日午前九時室田秘書官並に東京から出迎へた田邊秘書課長、飽田屬等を同伴香港丸にて大連港着、中谷內務局長以下財務部長代理松崎經理課長、官房代表河相外事課長、水谷地方課長等港外まで出迎へる由であるが上陸後は正午ヤマトホテルにて午餐を採り大連發午後零時卅五分列車で旅順に向ひ同二時旅順驛着直に白玉山納骨祠に參拜官邸に入ることゝなつてゐるが、その後の公式日程は左の通り內定した

△四日午前十時登廳會議室にて全廳員に對し訓示、午後軍司令部並に要塞司令部、海軍訪問△五日大連忠靈塔參拜、滿鐵訪問

狂人醋酸を飲 んで遂に悶死
沙河口管內小平島

第三區居住の無職劉洪貴(三)はかねて精神病者として注意中であつたところ三十日午後二時ごろ雜家屯に居住してゐる姉を尋ねて行くとて自宅を出たが滿電バスに乘り遅れたゝめ附近の雜貨商周家興方に立ち寄り燒酎を飲みながら雜談中突然發作的に異狀を來たし附近にあつた醋酸を入れてある容器を奪つてそれを呷り苦悶し始めたので同家では大いに驚き直に吉田公醫を招いて應急手當を施したが同四時過ぎ遂に胃潰瘍を起して絶命した

首藤定氏嚴父

大連錢鈔信託監査役首藤定氏嚴父增治氏は鄉里大分縣臼杵町において病氣療養中であつたが三十日夜十時計報に接したので首藤氏は三十一日朝旅客機にて急遽歸省した、當地では二月一日午後三時から市內播津町明照寺において故人の追悼會を執行すると

日曜の催物

▲基督教靑年會　午後二時より「神の製造」中川竹太郎氏▲救世軍大連小隊　午前十時より「十字架を負ひて」酒井參軍、午後七時半より「イエスの所在」長井少校▲日本メソヂスト教會　午前八時四十分より日曜學校　同十時より禮拜說教題未定山下幹事、午後七時より「頭を敵ふてゐる者」押田傳道師▲西廣場日本基督教會　午前十時より「神の教育」百井牧師「十字架の宗教」土井長老▲本願寺關東別院　午後二時より「無抵抗」嵯峨布教使「信解脫」岩本輪番助勤▲第八回全滿洲劍道段外者團體優勝刀爭奪戰　午前九時より大連道場に於て▲醫大附屬病院對大連醫院アイスホッケー試合　午後六時より大連運動場コートに於て▲全滿洲珠算競技會　午前九時より大連女子商業講堂に於て▲觀正會　正午より連鎖街江戶金に於て初諸會

大連 JQAK

二月一日午後六時廿三分 以下內地中繼

清元の夕
▲新曲「幻お七」木村富子作歌、清元梅吉作曲、淨瑠璃（清元神久太夫、同同梅壽太夫、同同梅子太夫、三味線同梅吉、同同梅次、上調子同梅一郞、囃子福原鶴左久社中）
▲「神田祭」淨瑠璃（清元喬樹太夫、同同津家太夫、同同梅代太夫、三味線同梅助、上調子同梅七郞）
▲「權八」淨瑠璃（同小寅、同同梅壽々子、同同梅扇、三味線同たか、上調子同三和次）
▲「十六夜」淨瑠璃（同梅太夫、同同梅美太夫、同梅王太夫、三味線同和三造、上調子同扇次）
▲「梅川」淨瑠璃（同千代太夫、同同久太夫、三味線同梅之助、上調子同和三次郞）
以下大連放送局より
▲ラヂオ體操
▲料理獻立
▲天氣豫報

虹と兜虫（29）

龍膽寺雄作　一木弴畫

玖須子爵（四）

「そんなところに登つて、何をしてるんぢや珊瑚？」

石段を登り終へたところに杖をとめて、塔を見上げた白鳥伯爵は三階の勾欄に凭れて香川女史と地面を見おろして居る珊瑚に、柔かく聲をかけるんでした。

「お客さまをお迎へもせんで。……」

「あたくし、れ」

と、珊瑚は甘へた鼻聲で、ぽんのくぼの邊の髪の亂れた父伯爵に

「今香川さんと喧嘩をしてましたの」

「あんな奴ぢや！」

伯爵は笑つて、――香川さんの慇懃な會釋に氣輕に答へてから、玖須子爵を顧みるんでした。

「どんなフランス語のお稽古をしてるのやらわかりはせん。……それより早う降りて來てお客さまをお出迎へ申せ」

「おいでなさいませ」

珊瑚は父には答へずに子爵を見おろして、他人行儀のそッけない挨拶を投げると、そのまゝすぐに母の龍子夫人に、

「お母さま！」

と、呼びかけるんでした。

「さッきあたくしこゝから、お母さま！ッてお呼びしたの聞こえた？」

「いゝかち早く降りてラッしやい」

龍子夫人は部屋の中ほどの小さな聲で、

「香川さんもどうぞ……」

「厭や！」

珊瑚は香川女史が答へる前に、

「あたくし香川さんと一緒に降りるのは厭や。あたくし今香川さんと喧嘩してたの」

「莫迦！」

伯爵は明るく笑つて、

「外聞なことを先生に……早く降りて來い。子爵がいゝおみやげをお前に持つて來て下すつたのを、そんなこと云ふとるとさし上げんぞ」

「あら」

珊瑚は瞳を惡ッ栗に光らして、――でも、子爵の顔は見ないで父伯爵に

「なアに？、おみやげッて……」

「珊瑚さん！」

うッちやらかされたお客さまの玖須子爵は、しかしそんなことには一向明るく淡泊に微笑み上げて

「あて、御覽なさいそこで……これ何だか」

指に吊るした輕げな四角い紙包を、下で搖すぶつて見せるんです。

珊瑚はほんのちよいと女の子らしくはにかんで

「ちよいとそこで開けてみせて。……」

しかし玖須子爵は横に首を振つて

「ま、降りてらッしやい！」

「でも。……」

珊瑚は甘へた眼で下の人たちをかはるがはる見おろして、――不意に、今度は別人の様に冷たい意地わるげな視線を、一緒に勾欄のところに並んだ香川女史に戻すと

「あなたはこゝに殘つていらッしやい！」

「珊瑚！」

龍子夫人は輕く眉を顰めて、

「なにをあなた失禮なことおつしやつてるの？」

「だつて」

珊瑚は不意に睫のところに涙の氣配を見せて、

「香川さん意地わるなのよ」

は、は、は、は！

伯爵は明るく笑ひ上げて、香川女史に、

「いや、どうも。……あなたぢやからよいが、子供の樣に駄々ばかりこれ居つて、さぞ。……少しあなたも叱りつけて下さい。遠慮なさらんで。はふッて置くとわがまゝが増長するばかりぢやで。……」

新刊紹介

▲海外（二月號）價四十錢東京市芝區愛宕町三丁目其社

▲日本魂（二月號）價三十五錢東京市京橋區南八丁堀其社

▲解放戰線（二月號）價二十錢東京市芝區新櫻田町一九解放社

▲滿洲技術協會誌（第四十一號）「大連埠頭に於ける蓄電池自動車に就て」合田寛太郎「大連港甘井子石炭船積施設概要」桑原利英「新小崗子操車場のハンプ計畫に就て」加藤喜一郎其他、非賣品市内山縣通一八滿洲技術協會

▲農業世界（二月號）「促成野菜十種の生産時期に就ての考察」森田菊十郎「我國の緬羊飼育に就て」伊藤喜一郎「花卉栽培」六鶴「最寒期に於ける養鷄法に就て」野崎彌「有利で安全な菜種の栽培」清水三郎「農村體育に就ての一考察」石塚和一其他農業園藝に關する實益記事豐富、價四十錢東京日本橋區本石町三丁目博文館

▲苦樂（二月號）價三十錢市内岩代町一〇其社

▲勸業時報（二月號）價五錢東京市麴町區内山下町日本勸業銀行調査課

▲滿蒙（二月號）「中國に於けるソウエート政權の將來」大塚令三「日支將來の外交問題」船津牛山「滿洲移植民考」中村如峰「中國歷史上に於ける二大暴動」鄭景「中國考古學の過去將來」梁啓超「將來ある中國航空界」丁西林「阿Q正傳」魯迅其他、尚、頭にはグラフ、澁海線、沿線風景十數葉を添ふ、價一圓市内紀伊町中日文化協會

富士登山した詩聖タゴール翁

タゴール翁

實業家の登山家として有名な江口定條氏が、印度の詩聖タゴール翁と共に富士登山を試みた時、たまたま携帶した新滋養料『どりこの』を頂上で取出し、例の金明水で薄めてタゴール翁にすゝめた處翁は舌鼓をうちながら『この「どりこの」の味は永久に忘れられない』と非常に喜ばれた相だ。

○

タゴール翁の喜んだ『どりこの』と云ふのは、醫學博士高橋孝太郎氏が多年研究を重ねて發明された世界的の滋養飲料として、今度大日本雄辯會講談社から發賣されたもので、

○

主成分は葡萄糖、果糖アミノ酸と外數種の貴重薬が入つてゐる。葡萄糖と果糖は人間活動力の源泉と云はれてゐる程大切なもので、飲んで直ちに吸收され精力を增大し、アミノ酸はそれ自體が消化力を有し、その上消化液の分泌を促進する作用を持つてゐるので、病者はいよいよ元氣旺盛となり、胃腸病、結核症、病後産後の衰弱、運動登山の疲勞などには『どりこの』は特に効目が顯著で、恢復が實に速かだ。日本醫界の權威八大博士が極力推奬して居る事實も新滋養料である。

○

定價は一瓶四百五十瓦入一圓十錢といふ廉價、全國有名な藥店食料品店にあります。